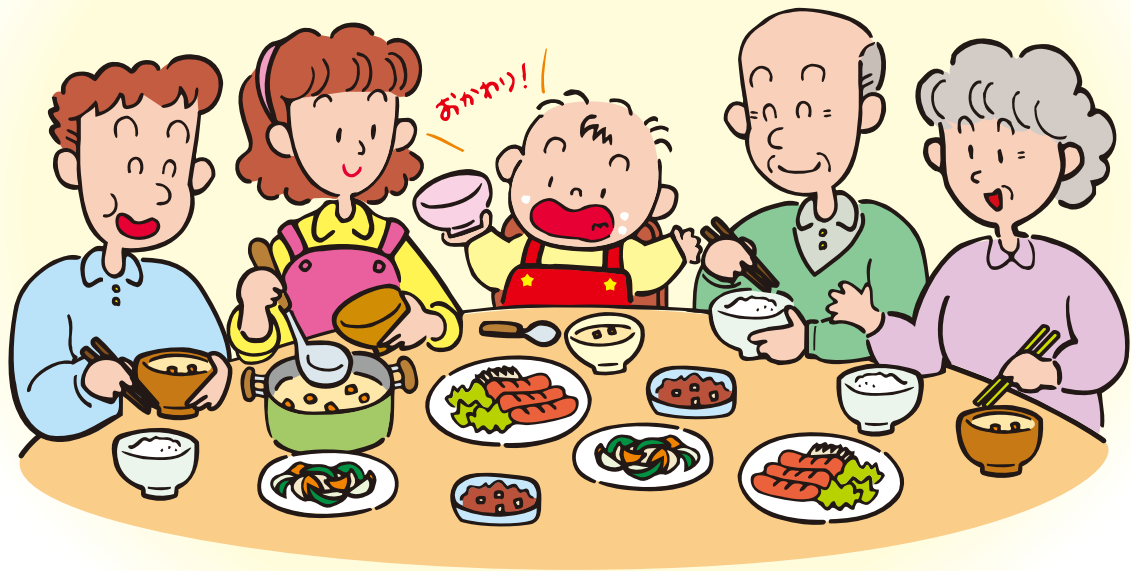


第2期

大河原町食育推進計画



平成 28 年 3 月

大河原町

目次

第1章 計画策定にあたって

- 1. 計画策定の趣旨 P1
- 2. 計画の位置づけ P2
- 3. 計画の期間 P3
- 4. 大河原町食育推進計画の評価 P4

第2章 大河原町における食をめぐる現状（基本目標別状況）

- 1. おいしく食べよう朝ごはん P8
- 2. 奥歯でよく噛み味わいながら P11
- 3. 家族で野菜のおかずをひと皿増やし P14
- 4. わが家（町）の食を伝えよう P16
- 5. らくらく（楽楽）みんなで食育推進 P21

第3章 食育推進の基本理念並びに基本目標

- 1. 食育推進の基本理念 P23
- 2. 食育推進の基本目標 P24
- 3. 食育推進にあたっての指標 P26

第4章 食育推進の取り組み

- 1. ライフステージに応じた食育の取り組みの方向性 P28
- 2. 各分野・関係機関の取り組み P32

第5章 食育の推進体制 P35

- 食育推進事業重点年度一覧 P36
- 食育推進計画一覧 P37

参考資料

- 1. 用語解説 P38
- 2. 大河原町の人口統計 P40
- 3. 平成27年度 食生活アンケート調査結果 P42
- 4. 大河原町食育推進計画策定委員会設置要綱・委員名簿 P64
- 5. 計画策定までの経過 P66

第1章 計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

近年、社会情勢や経済情勢の変化によるライフスタイルや価値観の多様化に伴い、食生活を取りまく環境が大きく変わり、食生活の乱れによる肥満や生活習慣病の増加などの問題が生じています。

この状況の解決を図るため、国は平成17年7月に「食育基本法」を施行しました。各自治体においても食育の総合的な推進が求められることとなりました。

それを踏まえ、大河原町では、健全な食生活を実践することができる町民を育てる食育を推進するための施策を総合的かつ計画的に推進するための指針として、平成23年3月に「大河原町食育推進計画」を策定し、「『おおがわら』食で育むところとからだ」をスローガンに様々な食育推進事業を推進してきました。

当初計画が平成27年度で計画期間を終えることから、食育に関連する取り組み等を検証し、更なる課題等の抽出のもと、新たな国や県の方針を踏まえ、より一層、食育を総合的かつ計画的に推進していくため「第2期大河原町食育推進計画」を策定するものです。

食育とは

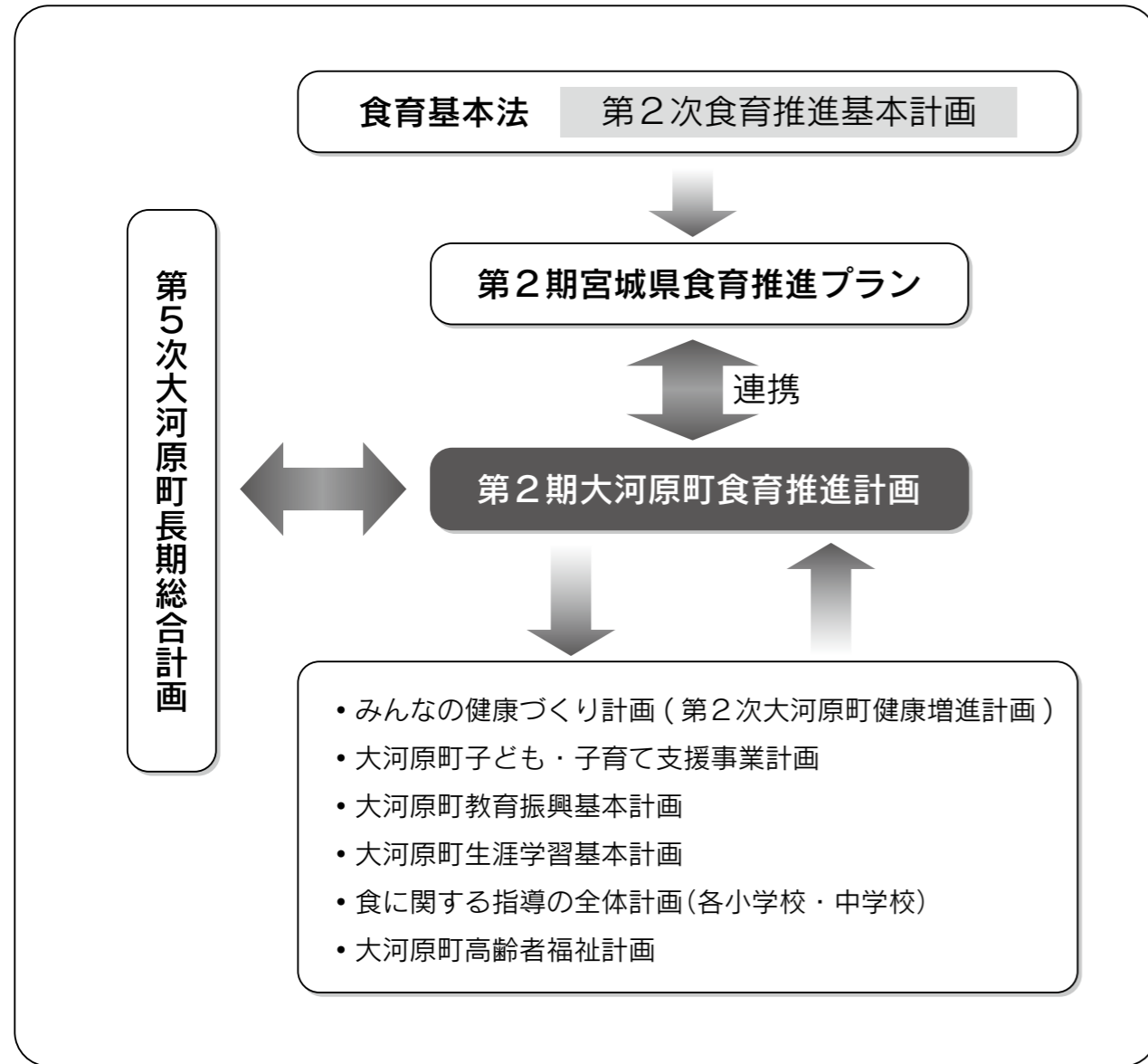
「生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの」であり「様々な経験を通じて『食』に関する知識と『食』を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる」こと

(食育基本法前文より)

2. 計画の位置づけ

この計画は食育基本法の理念をふまえ、同法第18条第1項に基づいて策定した大河原町食育推進計画の評価と課題の把握を行い、食育を総合的に推進するため新たな施策の方向性や目標を定めたものです。

この計画の策定にあたっては、「みんなの健康づくり計画（第2次大河原町健康増進計画）」、「大河原町子ども・子育て支援事業計画」など大河原町における関係諸計画との整合性を図ります。



3. 計画の期間

この計画の期間は平成28年度（2016年）を初年度とし平成35年度（2023年）までの8カ年計画とします。なお、目標の達成状況の評価と社会情勢の変化などに応じて見直しを行います。

なお、次期計画は、健康づくり、食育の取り組みを総合的・計画的に推進するために、大河原町健康増進計画と同時に策定するものとします。

年度	平成27年度 2015年	平成28年度 2016年	平成29年度 2017年	平成30年度 2018年	平成31年度 2019年	平成32年度 2020年	平成33年度 2021年	平成34年度 2022年	平成35年度 2023年	平成36年度 2024年
大河原町食育推進計画	策定	第2期計画								
	計画期間8カ年（平成28～平成35年度）									
					見直し 中間評価			調査	評価 第3期 計画策定	第3期 計画
大河原町健康増進計画										
	計画期間10カ年（平成26～平成35年度）									
					見直し 中間評価			調査	評価 第3次 計画策定	第3次 計画

4. 大河原町食育推進計画の評価

平成23年3月に策定した計画に設定された30項目の評価は以下のとおりとなっており、「A 目標値に達した」と「B 目標値に達していないが改善傾向にある」を合わせた18項目(60.6%)が改善傾向以上の評価となっており、計画期間の最終年度において、食育推進の取り組みに一定の成果がうかがえます。

しかし、「D 悪化している」が9項目(30.0%)、「C 変わらない」が2項目(6.7%)、「E 評価困難」が1項目(3.3%)となっており、これらの項目を中心に、さらに目標値の改善に向けた取り組みが必要です。

目標指標と評価一覧(項目数)

目標指標 項目数	おいしく食べよう朝ごはん	奥歯でよく噛み味わいながら	家族で野菜のおかずを一皿増やし	わが家(町)の食を伝えよう	らくらくみんなで食育推進	合計
評価	7項目	14項目	2項目	5項目	2項目	30項目
A 目標値に達した	0	6	0	2	1	9
B 目標値に達していないが改善傾向にある	3	2	2	1	1	9
C 変わらない	1	1	0	0	0	2
D 悪化している	3	5	0	1	0	9
E 評価困難	0	0	0	1	0	1
合計	7	14	2	5	2	30

各評価の主な目標項目は以下のとおりです。

A 目標値に達した

むし歯のない子どもの割合が増える(3歳児・5歳児・小学5年生・中学2年生)

子どもの肥満傾向の割合が減る(5歳児(女)・小学5年生(男))

行事食を食べる人の割合を維持する

食のボランティアと連携する学校が増える

食育推進ネットワーク会議を開催する

B 目標値に達していないが改善傾向にある

朝食を毎日食べる人の割合が増える(5歳児・小学5年生)

朝食を大人と一緒に食べる子どもの割合が増える(小学5年生)

子どもの肥満傾向の割合が減る(中学生(男)中学生(女))

1日の野菜の摂取目安量を知っている人の割合が増える

1日に摂取する野菜を多く使った料理を5皿以上食べる人の割合が増える

学校給食における地場産品の利用品目数の割合が増える

食育という言葉を知っている人の割合が増える

C 変わらない

朝食を大人と一緒に食べる子どもの割合が増える(中学2年生)

肥満者の割合が減る(40歳以上(女))

D 悪化している

朝食を毎日食べる人の割合が増える(中学2年生・成人)

朝食を大人と一緒に食べる子どもの割合が増える(5歳児)

子どもの肥満傾向の割合が減る(5歳児(男)・小学生(女))

肥満者の割合が減る(20～39歳(男)・20～39歳(女)・40歳以上(男))

地場産品を利用する人の割合が増える

E 評価困難

農業体験学習に取り組む場が増える

目標指標と評価

基本目標	指標	ベースライン (平成 21 年度)	現状値 (平成 27 年度)	目標値	評価	
おいしく食べよう朝ごはん	朝食を毎日食べる人の割合が増える	5歳児	93.6%	95.1%	98.6%	B
		小学5年生	88.5%	90.6%	93.5%	B
		中学2年生	87.6%	86.6%	92.6%	D
		成人 (保護者含む)	89.6%	88.1%	94.6%	D
	朝食を大人と一緒に食べる子どもの割合が増える	5歳児	81.9%	74.4%	86.9%	D
		小学5年生	55.2%	59.6%	60.2%	B
	中学2年生	38.1%	38.1%	43.1%	C	
奥歯でよく噛み味わいながら	むし菌のない子どもの割合が増える	3歳児	67.9%	※76.6%	73.0%	A
		5歳児	37.2%	52.9%	42.0%	A
		小学5年生	47.0%	67.9%	52.0%	A
		中学2年生	30.0%	48.5%	35.0%	A
	子どもの肥満傾向の割合が減る(軽度肥満 肥満度 20%以上)	5歳児(男)	1.2%	2.9%	0%	D
		5歳児(女)	1.0%	0%	0%	A
		小学生(男)	14.7%	11.8%	12.7%	A
		小学生(女)	10.1%	11.1%	8.1%	D
		中学生(男)	17.3%	15.5%	15.3%	B
		中学生(女)	13.3%	12.5%	11.3%	B
	肥満者の割合が減る	20~39歳(男)	33.3%	※43.6%	31.3%	D
		20~39歳(女)	16.0%	※19.3%	14.0%	D
		40歳以上(男)	33.2%	※35.7%	31.2%	D
		40歳以上(女)	25.3%	※25.3%	23.3%	C
家族で野菜のおかずをひと皿増やし	1日の野菜の摂取目安量を知っている人の割合が増える	成人	6.5%	18.0%	30.0%	B
	1日に摂取する野菜を多く使った料理を5皿以上食べる人の割合が増える	成人	3.3%	5.1%	10.0%	B

基本目標	指標	ベースライン (平成 21 年度)	現状値 (平成 27 年度)	目標値	評価	
わが家(町)の食を伝えよう	農業体験学習に取り組む場が増える	2か所	2か所	5か所	E	
	学校給食における地場産品(果物・野菜等)の利用品目数の割合が増える	小・中学校	30.1%	※31.9%	33.0%	B
	地場産品を利用する人の割合が増える	成人	92.3%	91.3%	97.3%	D
	行事食を食べる人の割合を維持する	成人	50.7%	55.3%	50.7%	A
	食のボランティアと連携する学校が増える	小・中学校	0校	3校	3校	A
	らくらくみんなで食育推進	食育という言葉を知っている人の割合が増える	成人	63.8%	66.6%	80.0%
食育推進ネットワーク会議を開催する			0回	年3回	年2回	A

※印の現状値は平成 26 年度の数値

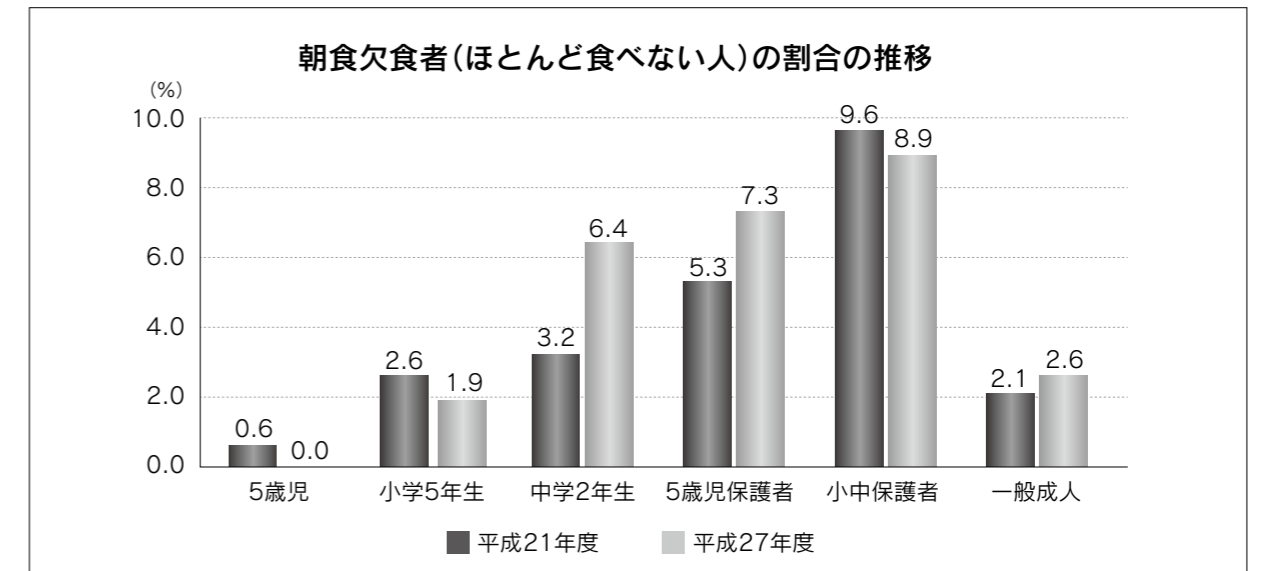
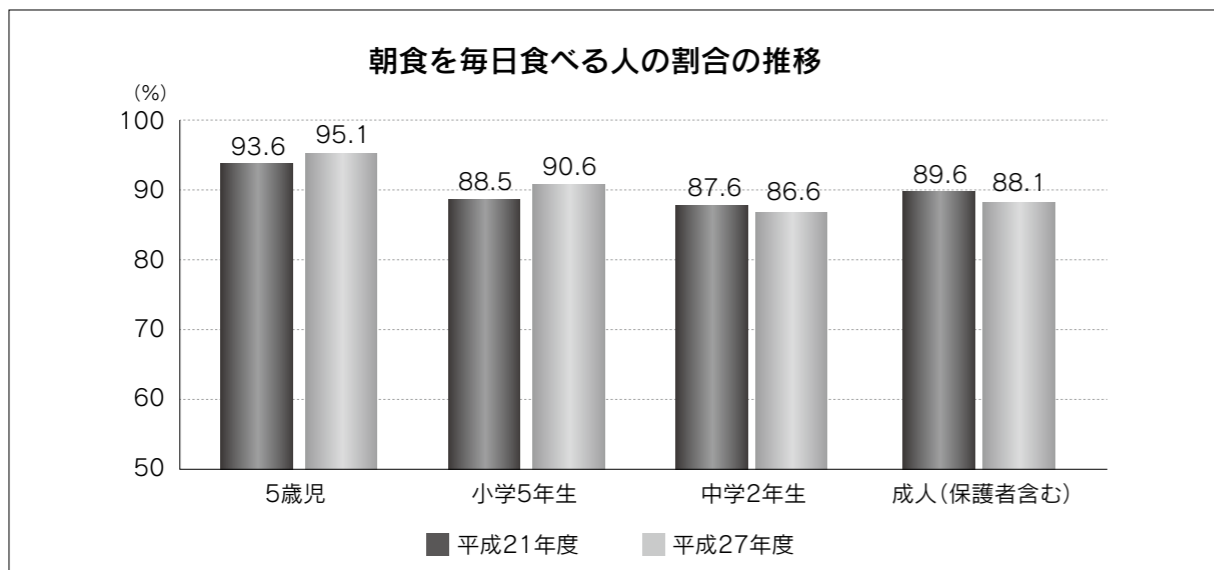
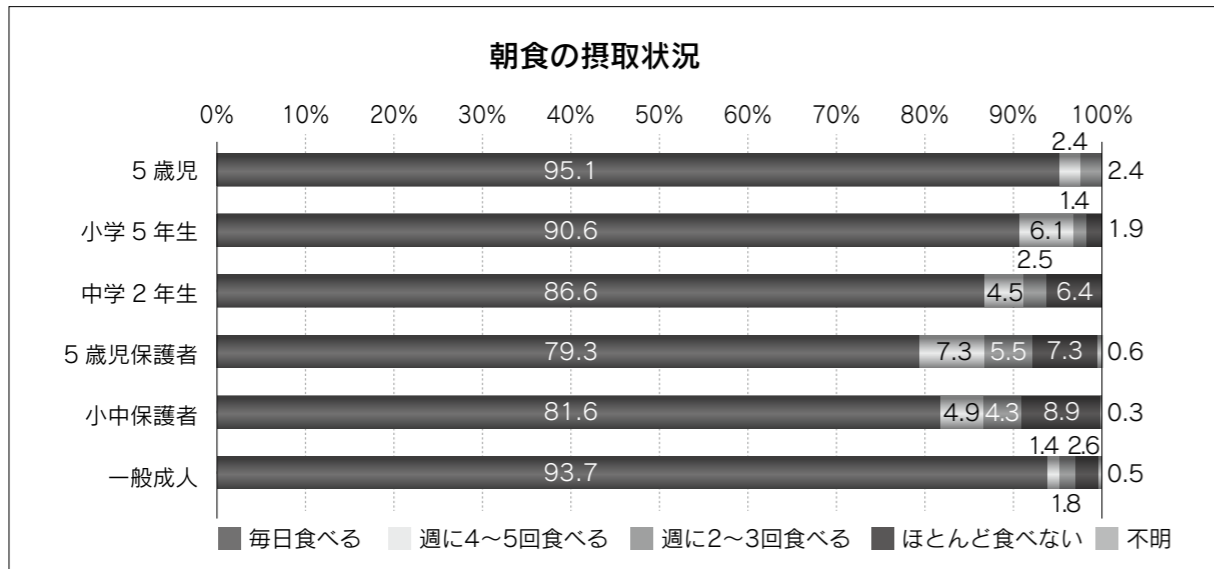
第2章 大河原町における食をめぐる現状（基本目標別状況）

1. おいしく食べよう朝ごはん

指標1 朝食を毎日食べる人の割合が増える

平成27年度に実施しました食生活アンケート調査（資料編P42参照）の結果から、朝食を「毎日食べる」と回答した人の割合は、5歳児が95.1%と最も高く、小学5年生90.6%、中学2年生86.6%と学年が進むにつれて低くなり、欠食する人が増える傾向が今回も見られました。成人（保護者含む）では88.1%で、年代の高い一般成人では93.7%と高いものの、小中保護者は81.6%、そして5歳児保護者は79.3%と最も低くなっています。

5歳児、小学5年生については、平成21年度の調査よりも割合が高くなっており、改善が見られました。中学2年生、成人については低くなっており、中学生や保護者への働きかけが今後必要と思われます。



また、朝食を欠食する理由では、子どもでは「食欲がない」が最も多く、成人では5歳児保護者が「時間がない」、一般成人では「食べる習慣がない」という状況です。今後はやはり、「食欲がない」という中学生や、「時間がない」という幼児や学童を育てている若い世代の保護者に対し、関係機関がそれぞれに特徴ある働きかけをすることで行動変容に導くことが重要になってくると思われます。

朝食を欠食する理由

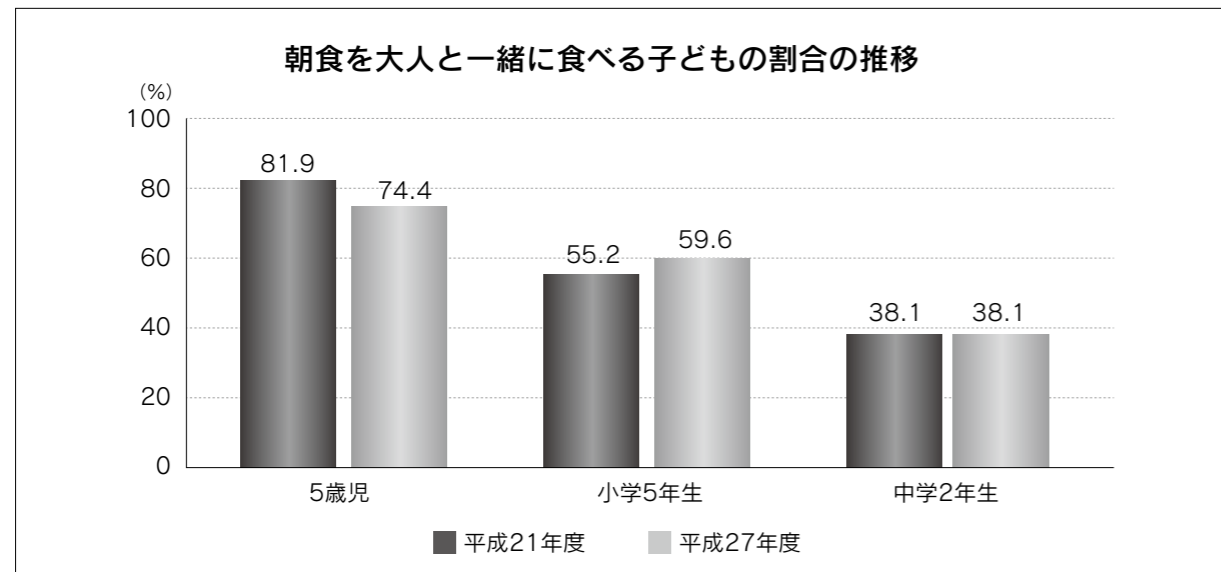
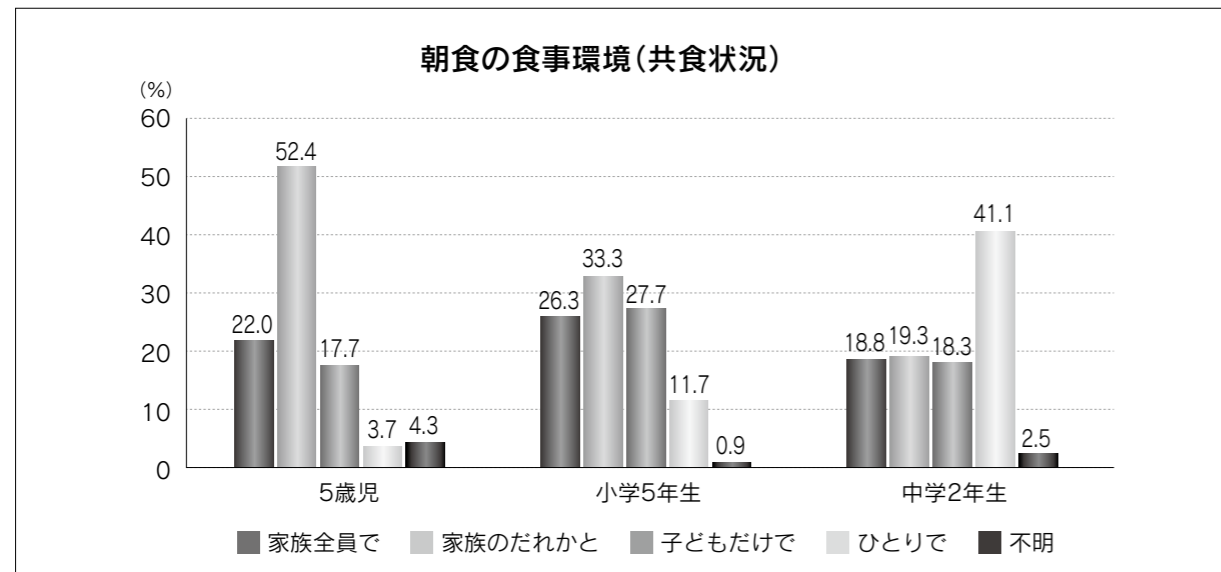
項目	1位	2位	3位
5歳児	食欲がない (50.0%)	時間がない (12.5%)	その他 (25.0%)
小学5年生	食欲がない (45.0%)	時間がない (45.0%)	ダイエットのため (5.0%)
中学2年生	食欲がない (44.4%)	時間がない (37.0%)	用意がされていない ダイエットのため 食べる習慣がない (各3.7%)
5歳児保護者	時間がない (45.5%)	食欲がない (36.4%)	食べる習慣がない (15.2%)
小中保護者	食欲がない (42.9%)	時間がない (34.9%)	食べる習慣がない (17.5%)
一般成人	食べる習慣がない (23.7%)	食欲がない (21.1%)	ダイエットのため (18.4%)

指標		ベースライン(H21)	現状(H27)	目標値(H27)	評価
朝食を毎日食べる人の割合が増える	5歳児	93.6%	95.1%	98.6%	B
	小学5年生	88.5%	90.6%	93.5%	B
	中学2年生	87.6%	86.6%	92.6%	D
	成人(保護者含む)	89.6%	88.1%	94.6%	D

指標2 朝食を大人と一緒に食べる子どもの割合が増える

朝食を「ひとりで食べる」子どもは、中学2年生で41.1%ととても多い状況です。また、小学5年生で11.7%、5歳児で3.7%もいる状況です。

朝食を大人と一緒に食べる子どもの割合は、小学5年生で59.6%と平成21年度の調査より高くなり改善が見られました。5歳児では74.4%と7.5ポイントも低下しており、その背景に5歳児の保護者の朝食の欠食者の増加が考えられます。



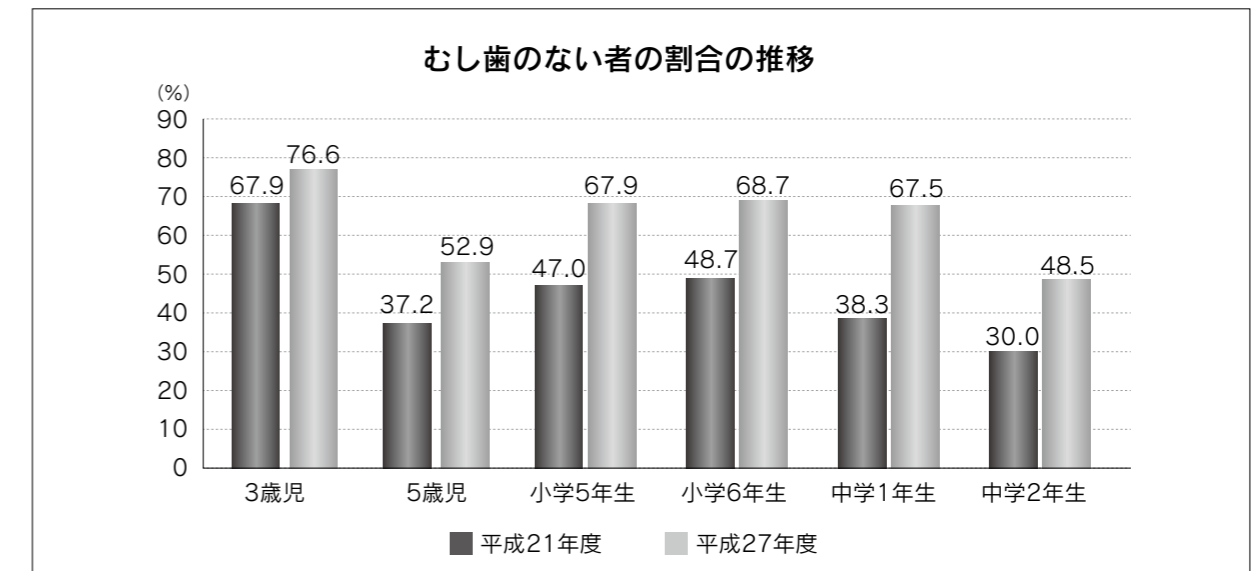
指標	ベースライン(H21)	現状(H27)	目標値(H27)	評価	
朝食を大人と一緒に食べる子どもの割合が増える	5歳児	81.9%	74.4%	86.9%	D
	小学5年生	55.2%	59.6%	60.2%	B
	中学2年生	38.1%	38.1%	43.1%	C

2. 奥歯でよく噛み味わいながら

指標3 むし歯のない子どもの割合が増える

むし歯のない子どもの割合は、3歳児76.6%、5歳児52.9%、小学5年生67.9%、小学6年生68.7%、中学1年生67.5%、中学2年生48.5%といずれも平成21年度の調査より割合は増加し、改善していました。また、年齢ごとの目標値を上回る状況です。

乳幼児健診や学校保健等において、幼児期からの歯と口の健康の重要性を維持することがいかに大切であるかの普及啓発がなされ、浸透してきた結果と考えられます。



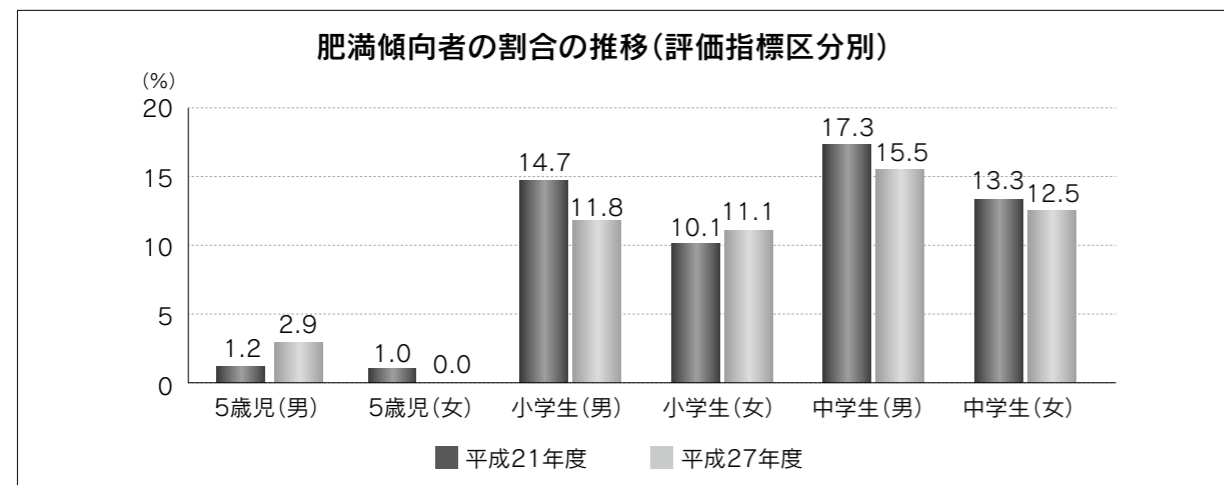
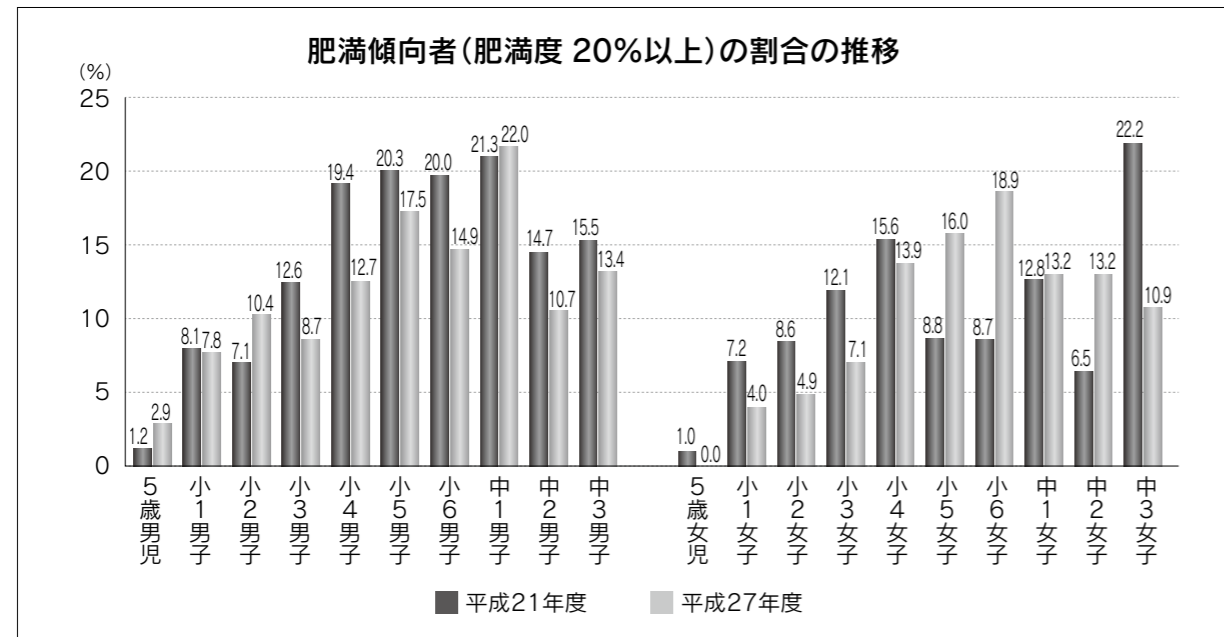
※ 3歳児・5歳児については乳歯のむし歯状況。小中学生は永久歯のむし歯状況

指標	ベースライン(H21)	現状(H27)	目標値(H27)	評価	
むし歯のない子どもの割合が増える	3歳児	67.9%	76.6%	73.0%	A
	5歳児	37.2%	52.9%	42.0%	A
	小学5年生	47.0%	67.9%	52.0%	A
	中学2年生	30.0%	48.5%	35.0%	A

指標4 子どもの肥満傾向の割合が減る（軽度肥満・肥満度20%以上）

肥満の子どもの割合は、5歳女児、小学生男子は目標を達成し、中学生は男女ともに目標は達成しなかったものの、改善が見られました。しかし、小学生以上は学年によって差はあるものの、肥満者の割合は10%を超えています。中学1年男子は今回も20%を超え肥満の割合が特に高くなっており、中学生からの生活リズムの変化が影響していると思われます。

今後も、生活習慣病につながる肥満を予防するために、子どもたちからの望ましい生活習慣を身につけ、実践できるような取り組みが必要であると思われます。

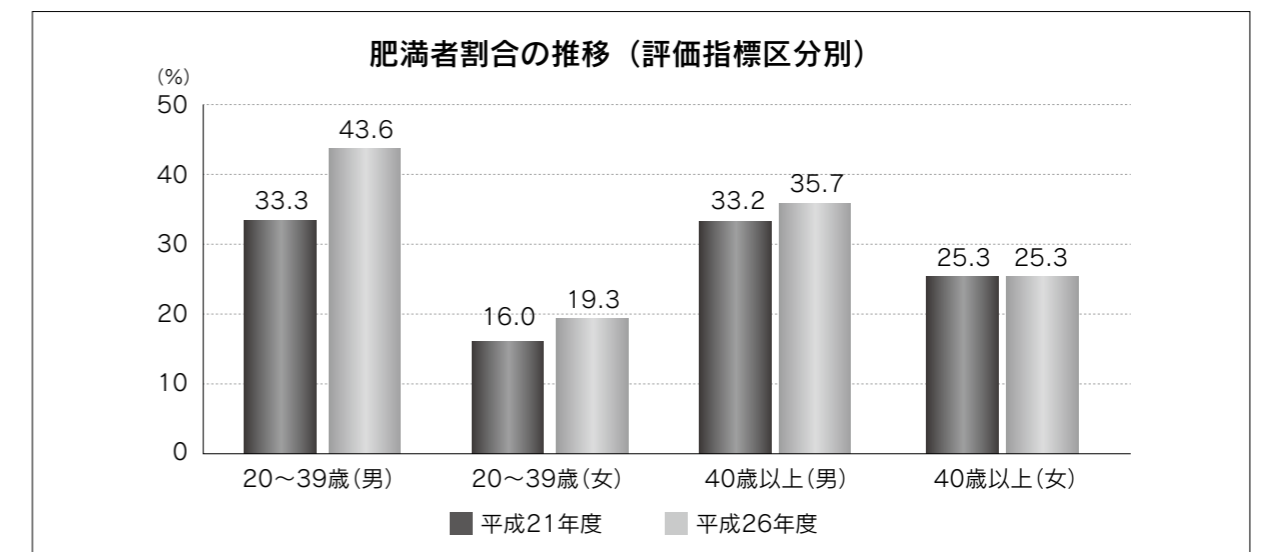
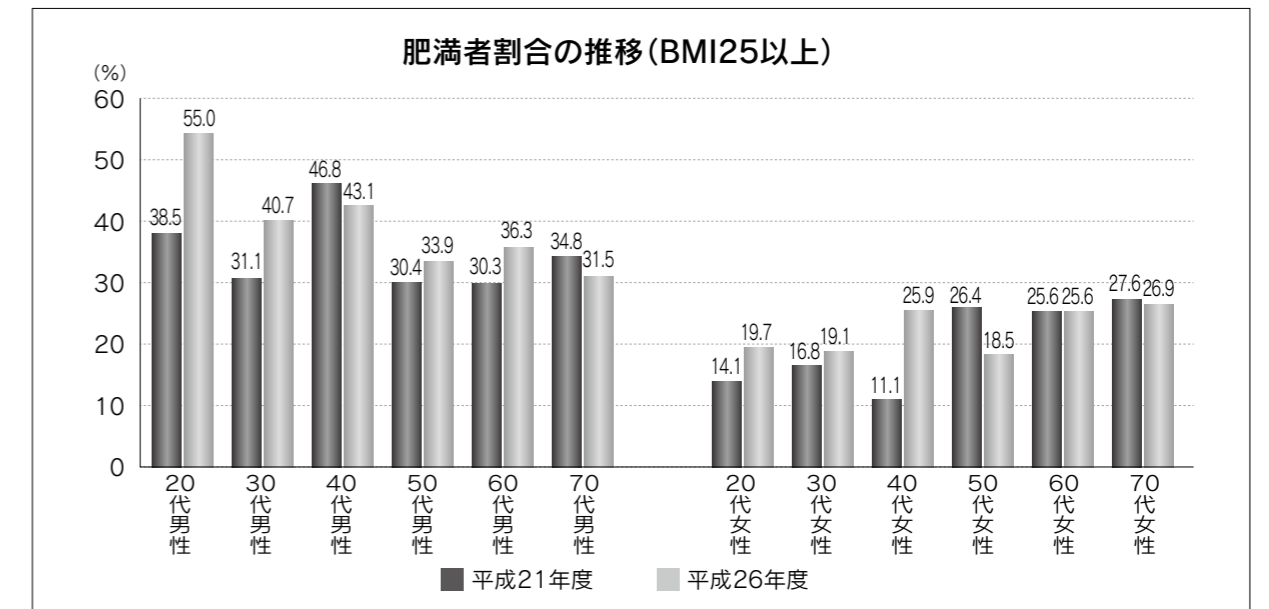


指標	ベースライン(H21)	現状(H27)	目標値(H27)	評価	
子どもの肥満傾向の割合が減る(軽度肥満肥満度20%以上)	5歳児(男)	1.2%	2.9%	0%	D
	5歳児(女)	1.0%	0%	0%	A
	小学生(男)	14.7%	11.8%	12.7%	A
	小学生(女)	10.1%	11.1%	8.1%	D
	中学生(男)	17.3%	15.5%	15.3%	B
	中学生(女)	13.3%	12.5%	11.3%	B

指標5 大人の肥満者の割合が減る（肥満：BMI25以上）

大人の肥満者の割合は、青年期健康診査、特定健康診査の結果より、40歳以上の女性は25.3%と割合を維持しています。20～39歳の男性と女性、40歳以上の男性は平成21年度より肥満者の割合が高くなっています。また、どの年代も女性よりも男性の方が肥満者の割合が高くなっており、特に若い男性の肥満者の割合が43.6%と高くなっています。

生活習慣病予防のために肥満者の減少が課題となっています。特に肥満者の多い青年期からの肥満を改善するための取り組みが必要と思われます。



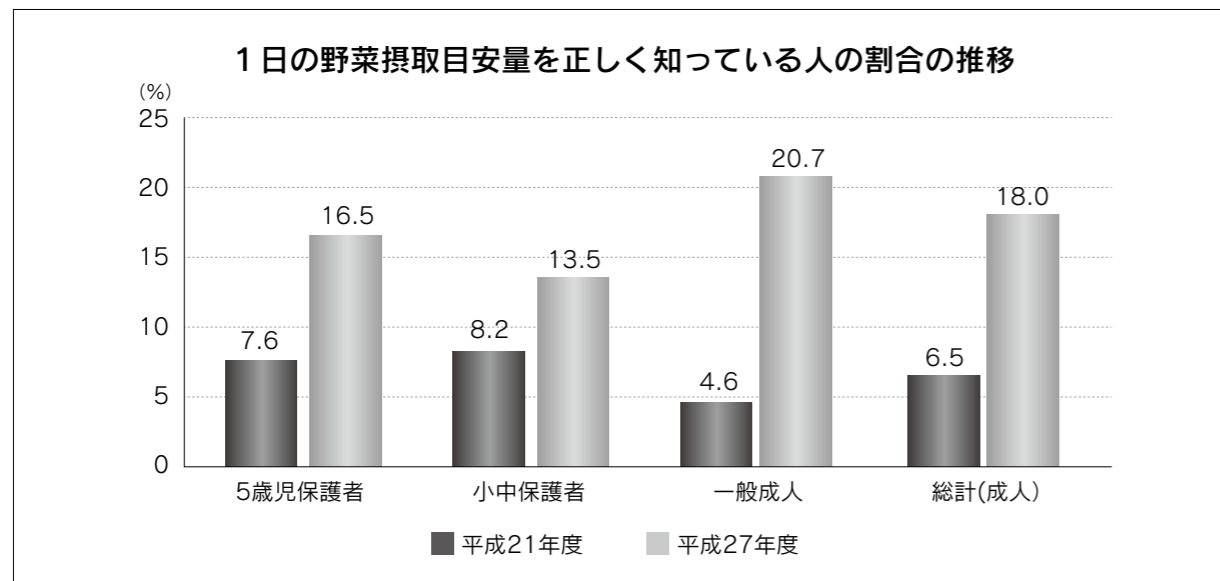
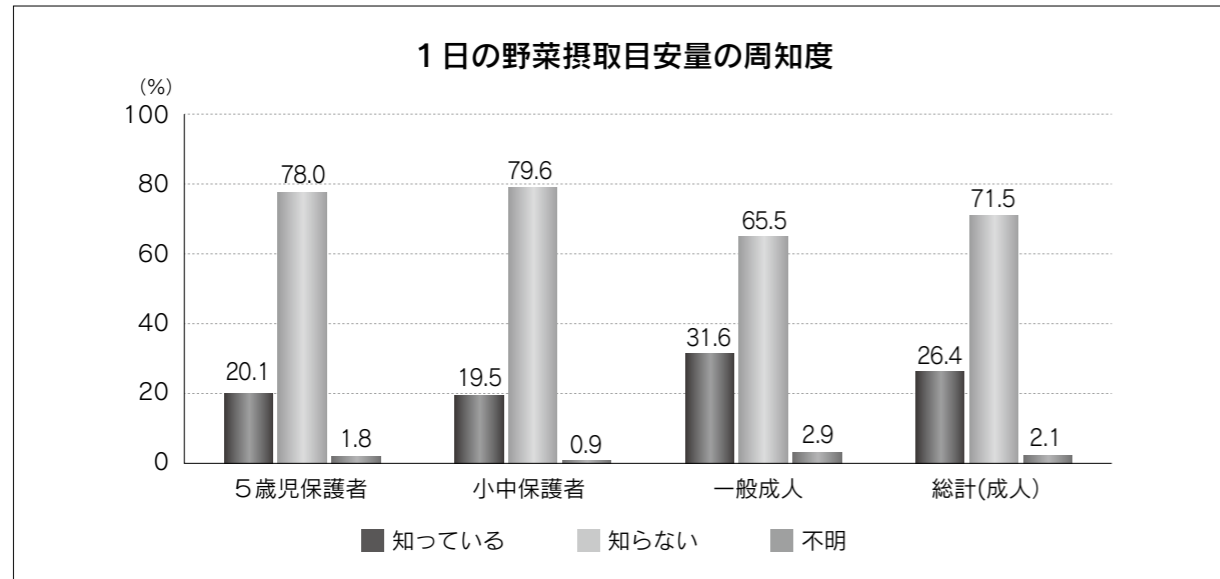
指標	ベースライン(H21)	現状(H26)	目標値(H27)	評価	
肥満者の割合が減る	20～39歳(男)	33.3%	43.6%	31.3%	D
	20～39歳(女)	16.0%	19.3%	14.0%	D
	40歳以上(男)	33.2%	35.7%	31.2%	D
	40歳以上(女)	25.3%	25.3%	23.3%	C

3. 家族で野菜のおかずをひと皿増やし

指標6 1日の野菜の摂取目安量を知っている人の割合が増える

1日の野菜の摂取目安量を「知っている」と答えた人は、5歳児の保護者が20.1%、小中保護者が19.5%、一般成人では31.6%でした。「350g以上」と正しく回答した人は5歳児保護者で16.5%、小中保護者で13.5%、一般成人で20.7%となり、総計(成人)でみると18.0%と平成21年度の調査の6.5%を大きく上回り改善がみられました。

1日の野菜の摂取目安量を正しく知っている人はおよそ5人にひとりというまだまだ少ない状況です。今後もより具体的手法をこらしながら、正しく理解していただくよう周知活動を充実させていく必要があります。



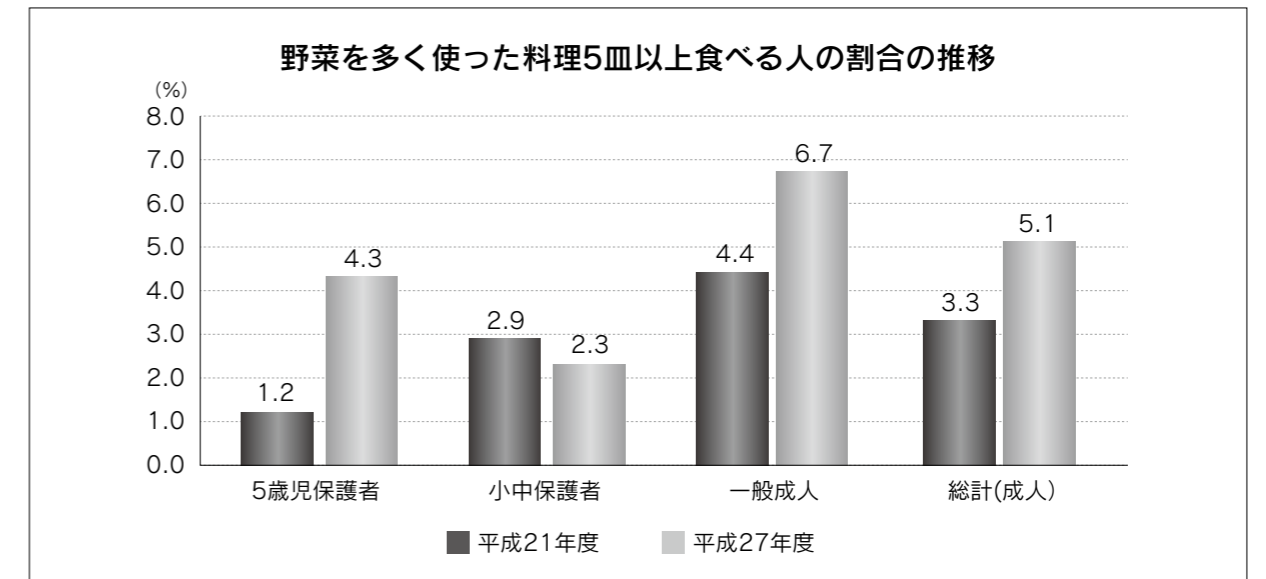
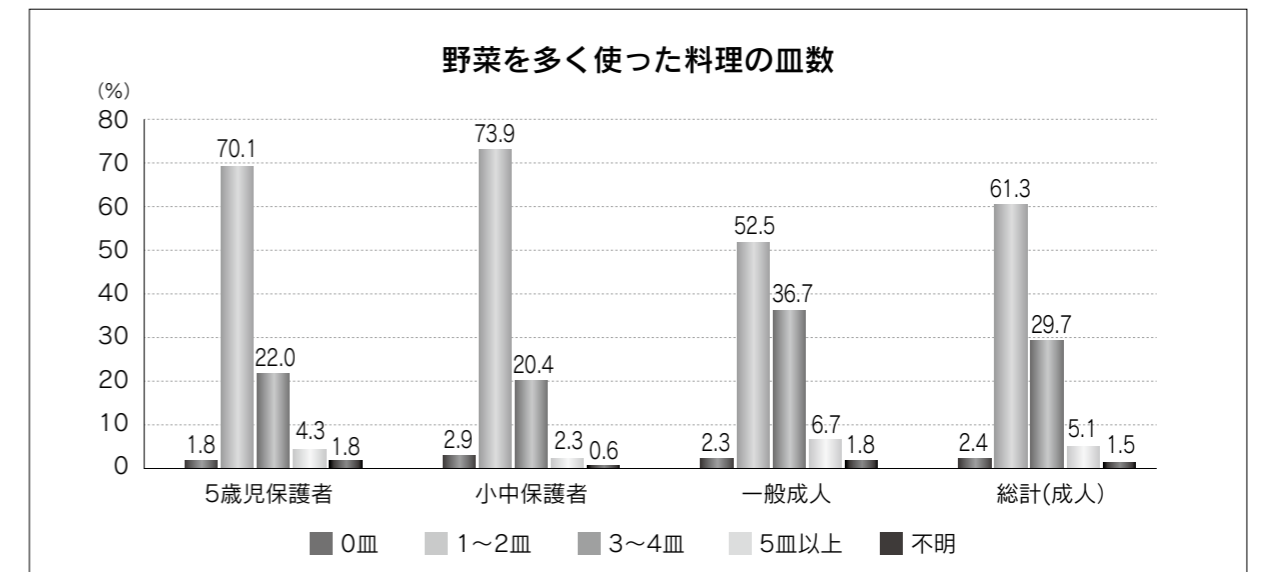
指標	ベースライン(H21)	現状(H27)	目標値(H27)	評価
1日の野菜の摂取目安量を知っている人の割合 成人	6.5%	18.0%	30.0%	B

指標7 1日に摂取する野菜を多く使った料理を5皿以上食べる人の割合が増える

野菜を多く使った料理の摂取状況を皿数で聞いたところ、「1~2皿」と答えた人が最も多く、総計(成人)で6割を占めています。やはり野菜の摂取量は少ないということがわかりました。

5皿以上食べている人は一般成人で6.7%、5歳児保護者で4.3%、小中保護者では2.3%という状況です。平成21年度の調査と比較すると、小中保護者については0.6ポイント低下しましたが、総計(成人)でみると1.8ポイントの増加となり、改善傾向が見られました。

今後もバランスの良い食事には1日350g以上の野菜(約5皿の野菜料理)が必要であることと、野菜のおいしさも合わせて伝えていく必要があります。



指標	ベースライン(H21)	現状(H27)	目標値(H27)	評価
1日に摂取する野菜を多く使った料理を5皿以上食べる人の割合が増える 成人	3.3%	5.1%	10.0%	B

4. わが家（町）の食を伝えよう

指標 8 農業体験学習に取り組む場が増える

子どもたちが学校で取り組む農業体験学習が学校の敷地外でも実施できる体制が整うようにこの指標を掲げて活動してきましたが、現在は大河原南小学校の近隣住民の水田と金ケ瀬中学校の近隣住民の水田の2か所という状況です。

学校の敷地内で農業体験学習に取り組んでいる学校は大河原小学校、大河原南小学校、金ケ瀬小学校の3校です。小学校ではその他に、地域の生産者を訪ねて収穫体験学習も行われていました。また、中学校においても教科の授業をとおして栽培、収穫体験を実施しています。

さらには、生産者の会が中心となって開催している「梅まつり」においては、梅の収穫体験ができる「梅狩り」を実施し、大勢の親子の収穫体験の場となっています。

学校のみならず、地域に広がってきている農業体験学習の場ではありますが、平成21年度との比較が難しいため「評価困難」としました。

指 標	ベースライン(H21)	現状(H27)	目標値(H27)	評価
農業体験学習に取り組む場が増える	2か所	2か所	5か所	E



指標 9 学校給食における地場産品（果物・野菜等）の利用品目数の割合が増える

学校給食における地場産品の利用品目は19品目となっています。

果物・野菜等の地場産物は天候に左右されるため、その年度により利用品目数が大きく変動します。平成23年度から放射能の影響を考慮する必要があり、利用品目数が減少しました。平成25年度からもとに戻り始め、県調査の活用状況割合は平成21年度の割合の30.1%を上回り、平成26年度の割合は31.9%と増加しました。

学校給食での地場産物活用状況調査表（教育庁調査結果より）

年度	総野菜等品目数	うち県内産野菜等品目数	うち大河原町産品数	県内産利用品目数の割合
平成19年度	72	20	-	27.8%
平成20年度	86	14	2	16.3%
平成21年度	93	28	6	30.1%
平成22年度	86	19	3	22.1%
平成23年度	89	17	3	19.1%
平成24年度	98	8	1	8.2%
平成25年度	87	20	1	23.0%
平成26年度	94	30	8	31.9%

※毎年、6月第3週の5日間と11月第3週の5日間における野菜（いも類含む）、豆類、果物、きのこの総野菜品目のうち県内産野菜等品目数の利用割合を表したものです。

大河原町内産物年間利用状況

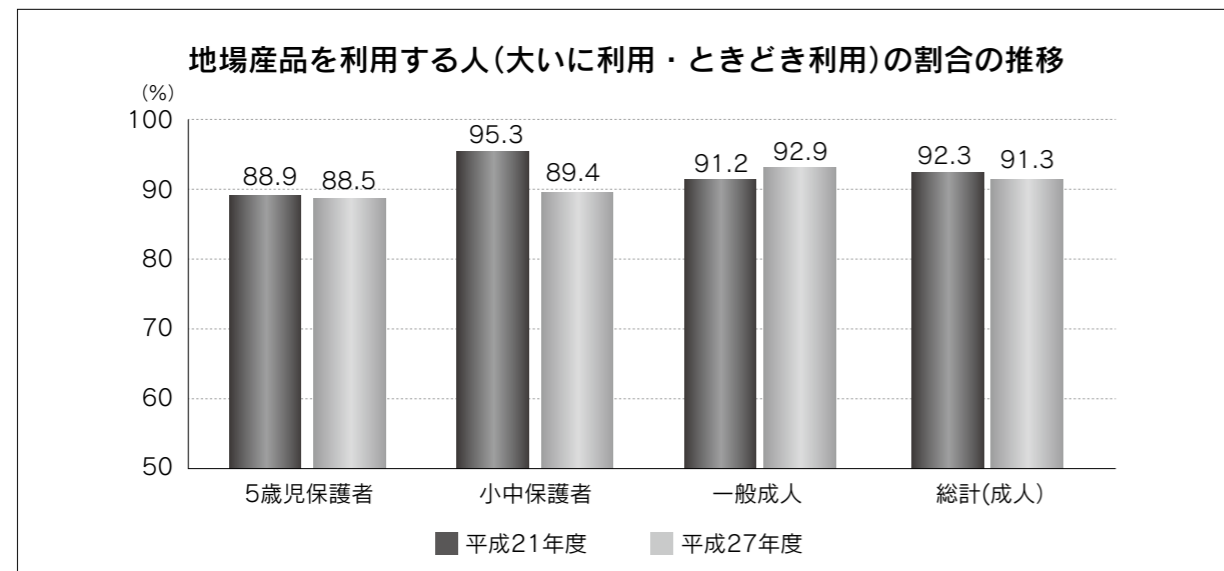
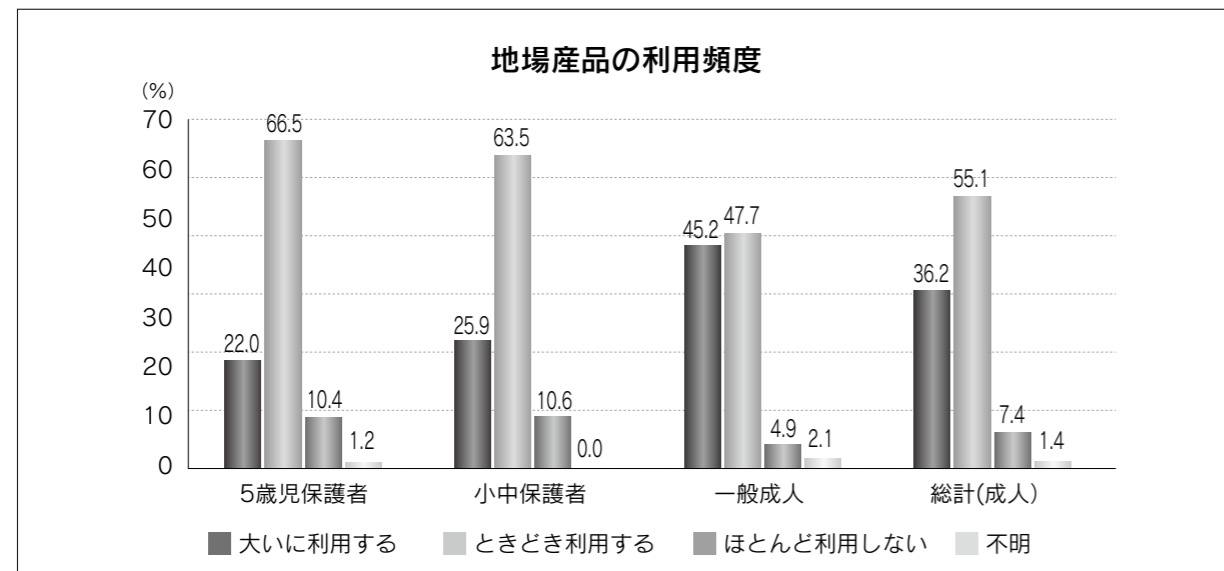
みそ・しょうゆ・もち豚・ほうれん草・人参・じゃがいも・ゆず・古代米・りんご・ブルーベリー・ブロッコリー・梅・グリーンアスパラガス・キャベツ・白菜・大根・玉ねぎ・レタス・そら豆

指 標	ベースライン(H21)	現状(H26)	目標値(H27)	評価
学校給食における地場産品（果物・野菜等）の利用品目数の割合が増える 小・中学校	30.1%	31.9%	33.0%	B

指標 10 地場産品を利用する人の割合が増える

地場産品を大いに利用すると答えた人は一般成人が最も多く 45.2%でした。またときどき利用する人が 47.7%で、2つを合わせた「利用する人」の割合は 92.9%と、平成 21 年度より 1.7 ポイント上回りました。しかし、5 歳児保護者、小中保護者では減少し、総計（成人）でみると 1 ポイント低下してしまいました。

地場産品の多くは、季節ごとの野菜が占めています。野菜 1 日 350g の摂取目安量の普及とともに地場産品の利用についての普及啓発を強化する必要があります。



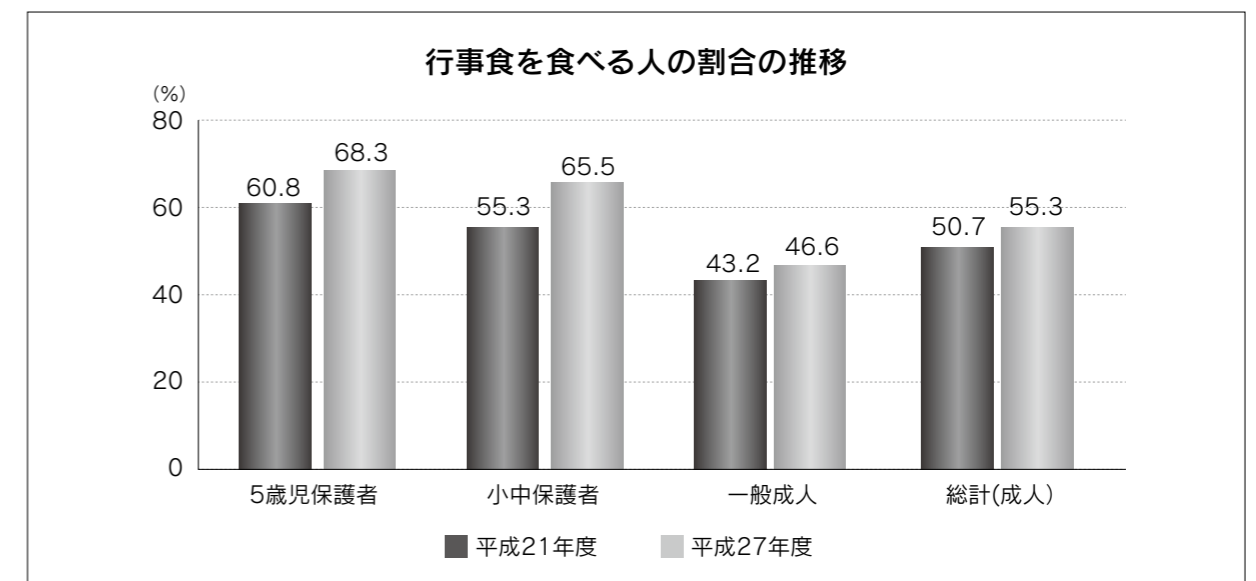
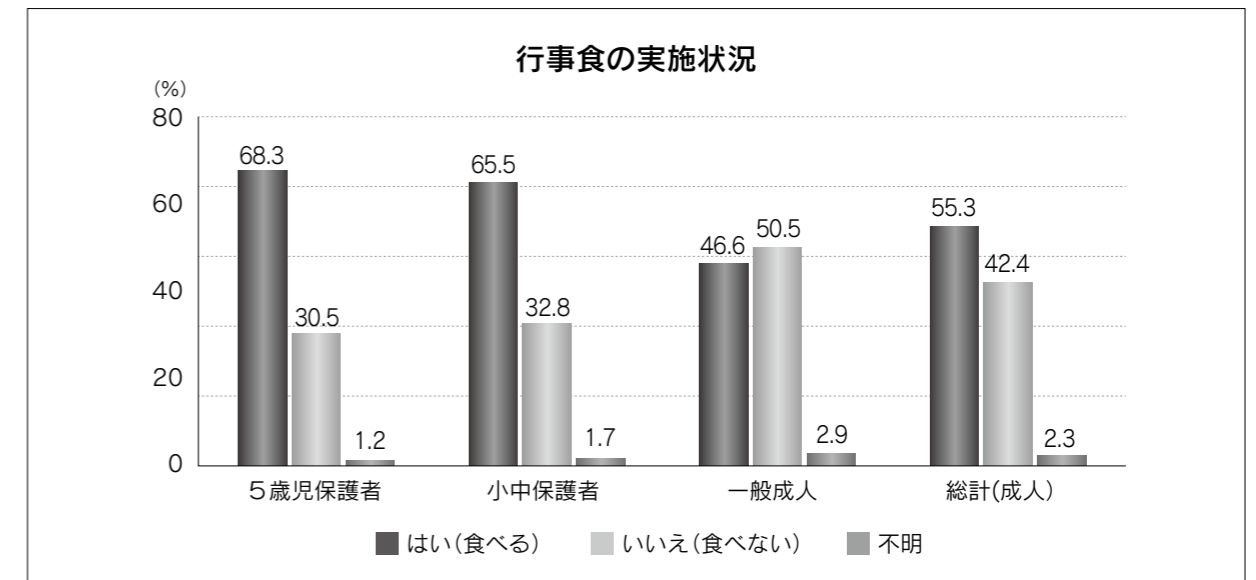
指標	ベースライン(H21)	現状(H27)	目標値(H27)	評価
地場産品を利用する人の割合が増える	92.3%	91.3%	97.3%	D

指標 11 行事食を食べる人の割合を維持する

行事食を食べる人の状況を見ると、5 歳児保護者が 68.3%、小中保護者が 65.5%、一般成人の 46.6%が「はい（食べる）」と答えており、平成 21 年度の調査より行事食を食べる人の割合が増加しました。

一般成人では保護者に比べ食べる人の割合は低く、半数の人は食べていない状況です。子どもがいる家庭のほうが行事食を食べる機会が多いようです。

行事食として回答いただいた料理で最も多かったのは「正月料理（おもち、雑煮、おせち、七草粥、年越しそば等）」で、次に「ひな祭り、ちらし寿司」、その他「節分」「端午の節句」「冬至」などという状況です。



指標	ベースライン(H21)	現状(H27)	目標値(H27)	評価
行事食を食べる人の割合を維持する	50.7%	55.3%	50.7%	A

指標 12 食のボランティアと連携する学校が増える

町内の3小学校すべてで、食育関係に活躍しているボランティアと連携した活動が展開されている状況です。地域住民、JA 婦人部、ヘルスマイト（食生活改善推進員）との連携した食育活動が定着してきました。今後もこのような連携事業を継続維持するとともに、中学校での食育活動とボランティアの連携について検討が必要です。

学校名	連携ボランティア等	取り組み内容
大河原小学校	ヘルスマイト	生活科、家庭科、総合的な学習の時間やクラブ活動等での地域食材の特徴について、その食材を使った料理、郷土料理の調理実習の支援。
大河原南小学校	JA 婦人部 地区住民	さつま芋の栽培（JA）、稲刈り体験（地区住民）、さらに「もがり祭り」で地域や保護者の皆さんと収穫の喜びを分かち合い感謝の心を育む活動。
金ヶ瀬小学校	ヘルスマイト	育てたさつまいもを使った調理実習（4年生）や家庭科授業での調理実習（6年生）の支援。

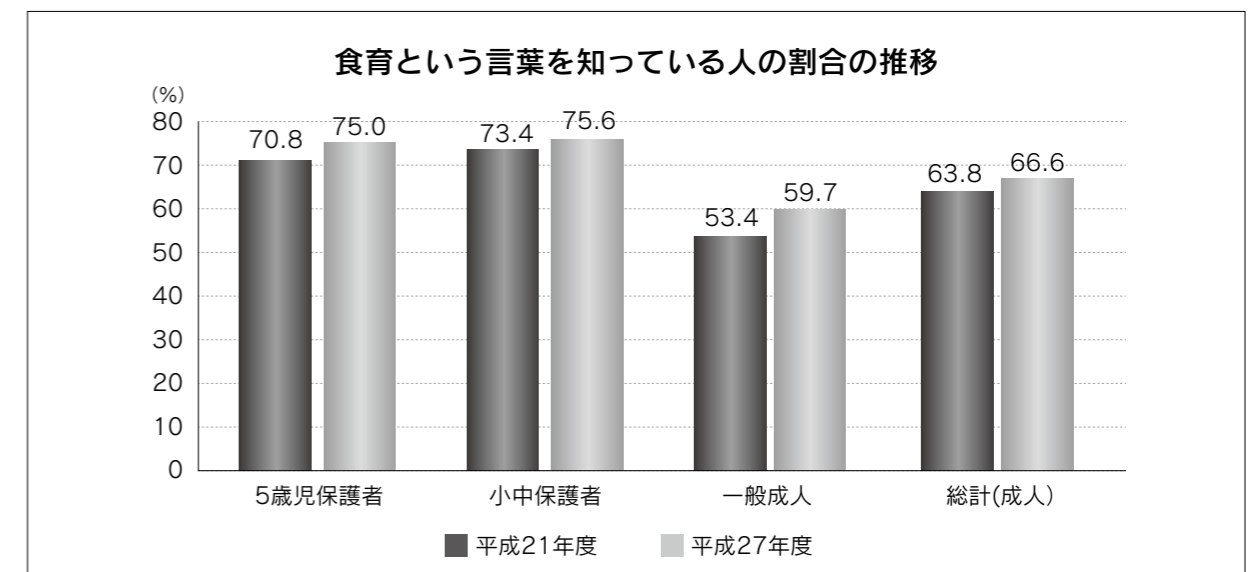
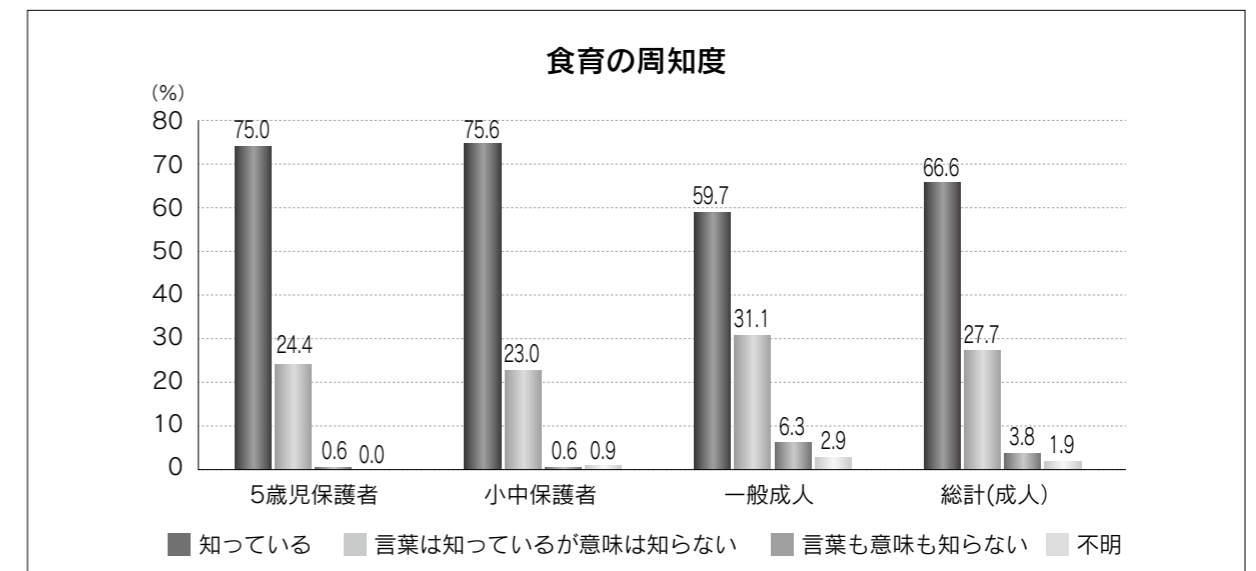
指 標	ベースライン(H21)	現状(H27)	目標値(H27)	評価
食のボランティアと連携する学校が増える 小・中学校	0校	3校	3校	A



5. らくらく（楽楽）みんなで食育推進

指標 13 食育という言葉を知っている人の割合が増える

食育という言葉を知っていると答えた人は、5歳児保護者、小中保護者の75%を超えました。また、一般成人では平成21年度の調査の割合より6.3ポイントも上回り改善が見られました。しかし、30%を超える人は「言葉は知っているが意味は知らない・言葉も意味もわからない」と回答している状況ですので、さらなる普及啓発が必要です。



指 標	ベースライン(H21)	現状(H27)	目標値(H27)	評価
食育という言葉を知っている人の割合が増える 成人	63.8%	66.6%	80.0%	B

指標 14 食育推進ネットワーク会議を開催する

食育推進ネットワーク会議については、平成 23 年度より定期的で開催しています。年に 2 ～ 4 回開催している状況です。この会議において、食育推進計画の進捗状況の確認とともに、各部署で実施している食育事業等について情報を共有し、連携強化に努めてきました。

また、基本目標の重点年度に合わせ、重点活動を協議するとともに、工夫をこらした普及啓発に努めています。平成 25 年度、26 年度においては料理レシピコンテストを開催し、「奥歯でよく噛みあじわう料理レシピ集」「家族で食べたい 簡単！野菜たっぷり料理レシピ集」を作成し、小学生の保護者をはじめ住民に配布し普及啓発を行いました。

指 標	ベースライン(H21)	現状(H27)	目標値(H27)	評価
食育推進ネットワーク会議を開催する	0 回	年 3 回	年 2 回	A



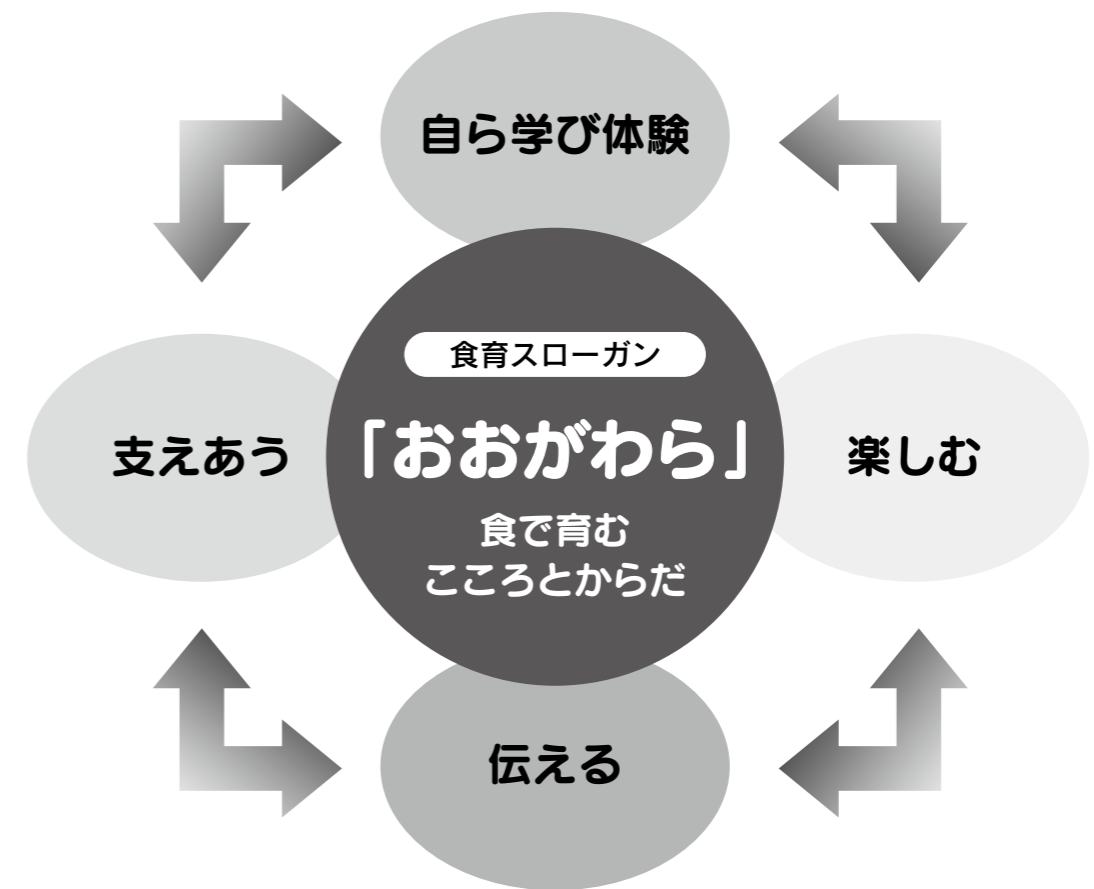
第 3 章 食育推進の基本理念並びに基本目標

1. 食育推進の基本理念

第 5 次大河原町長期総合計画では、「開かれた先進のまち、おおがわら」をまちの将来像として「認めあい」「支えあい」「活かしあい」ながら、全員参加のまちづくりを展開しています。

食育推進の基本理念も町民や地域を主体に、生涯にわたって健康で豊かな人間性を育むために、①食について自ら学び、体験し、食を選択する力を習得し、②楽しみながら心豊かな食生活を営む力を育みます。さらに③生活に根ざす知恵や技を地道に伝え、④みんなで支えあい、心と体が元気になるまちづくりを目指します。

そのために、当初計画に引き続き家庭や保育所、幼稚園、学校、地域などあらゆる機関が相互に連携し、食育を推進します。



2. 食育推進の基本目標

大河原町における食の現状と課題を踏まえ、基本理念のもと食育を推進していくために「お・お・が・わ・ら」にちなんだ5つの基本目標を掲げ食育を推進します。

お おいしく食べよう朝ごはん

私たちの健康増進のためには、規則正しい生活リズムを身につけ実践することが不可欠です。はやね・はやおきなど、本来人間が持っているからだのリズムに合わせた生活習慣の大切さを学び楽しく実践するために、一日の活動源となる「朝ごはん」を家族で食卓を囲みながら、おいしく食べることに努めましょう。

お 奥歯でよく噛み味わいながら

よく噛むことにより飲み込む機能がきたえられ、話すための舌や口唇、顎などの動きが維持されます。また、消化吸収が進み唾液の分泌が盛んになり、むし歯等の口の病気の予防にもつながります。さらに、満腹感が増し食べ過ぎを防ぐことができます。食べ物をていねいに味わって食べるために、今よりも5回多く奥歯で噛んで、生涯にわたり自分の歯を守りましょう。

が 家族で野菜のおかずをひと皿増やし

毎回の食事の中に野菜のおかずをそろえることは、栄養バランスのとれたよい食事の実現につながります。野菜を多く使った料理を1日5皿とることが目標ですが、まずは今よりひと皿増やすことを目指し、家族みんなで楽しく野菜をとることに努めましょう。また、栽培や収穫の体験を通し、食べ物への感謝の心を学び、残さず食べる習慣を身につけましょう。

わ わが家（町）の食を伝えよう

地元でとれた旬の食材を食べる地産地消。主食・主菜・副菜をそろえて食べる「和食わしょく→（わが食）」の良さを見直し、家族みんなで「旬の味覚を味わう」「地域の食材にふれる」「行事食を楽しむ」と共に、地域ぐるみで「食文化を継承する」ことに努めましょう。

5 らくらく（楽楽）みんなで食育推進

町民一人ひとりが、食育への理解を深め、自ら食育活動が実践できるように、家庭や保育所、幼稚園、学校、地域、行政、その他食に関係する団体等が連携・協力し、それぞれの取り組みを相互に補完しあうとともに、市民活動として楽しく取り組めるように推進します。



3. 食育推進にあたっての指標

基本目標	指標	現状値 (平成 27 年度)	目標値 (平成 35 年度)	
おいしく食べよう朝ごはん	朝食を毎日食べる人の割合が増える	5 歳児	95.1%	98.6%
		小学 5 年生	90.6%	93.5%
		中学 2 年生	86.6%	92.6%
		成人（保護者含む）	88.1%	94.6%
	朝食を大人と一緒に食べる子どもの割合が増える	5 歳児	74.4%	86.9%
		小学 5 年生	59.6%	60.2%
中学 2 年生		38.1%	43.1%	
奥歯でよく噛み味わいながら	むし歯のない子どもの割合が増える	3 歳児	76.6%	80.0%
		5 歳児	52.9%	55.9%
		小学 5 年生	67.9%	70.0%
		中学 2 年生	48.5%	51.5%
	子どもの肥満傾向の割合が減る（軽度肥満 肥満度 20%以上）	5 歳児（男）	※ 5.8%	0%
		5 歳児（女）	※ 9.1%	0%
		小学 5 年生（男）	17.5%	減少
		小学 5 年生（女）	16.0%	
		中学 2 年生（男）	10.7%	
	中学 2 年生（女）	13.2%		
	肥満者の割合が減る	20～69 歳男性	36.8%	28.0%
20～39 歳女性		19.3%	14.0%	
40～69 歳女性		24.6%	19.0%	
家族で野菜のおかずをひと皿増やし	1 日の野菜摂取目安量を知っている人の割合が増える	成人	18.0%	30.0%
	1 日に摂取する野菜を多く使った料理を 3 皿以上食べる人の割合が増える	成人	34.8%	40.0%

基本目標	指標	現状値 (平成 27 年度)	目標値 (平成 35 年度)	
わが家（町）の食を伝えよう	農業体験学習に取り組む学校が増える	4 校	5 校	
	学校給食における地場産品（果物・野菜等）の利用品目数の割合が増える	小・中学校	31.9%	33.0%
	地場産品を利用する人の割合が増える	成人	91.3%	97.3%
	行事食を食べる人の割合を維持する	成人	55.3%	55.3%
	食のボランティアと連携する学校数を維持する	小・中学校	3 校	3 校
	らくらくみんなで食育推進	食育という言葉を知っている人の割合が増える	成人	66.6%
食育推進ネットワーク会議を開催する			年 3 回	年 2 回

※平成 25 年 9 月 3 日厚生労働省健康局からの通知「特定給食施設における栄養管理に関する指導・助言について」の別添「肥満並びにやせに該当する者の割合の評価方法について」により計算。6 ページ及び 12 ページの評価のための現状値とは計算式が異なっている。

第4章 食育推進の取り組み

1. ライフステージに応じた食育の取り組みの方向性

人は乳幼児期から発育・発達段階に応じた豊かな食の体験を積み重ねていくことにより、生涯にわたり健康でいきいきとした人生を送る基本である「食を営む力」が育まれます。

また、食はからだを育むだけでなく、心を育むという重要な役割を果たしており、精神面への影響も大きく、また社会性を育むということからも、「人間形成の基本」とも言えます。

したがって、食育は、各ライフステージに応じて、身体的、精神的、社会的な特徴を踏まえた取り組みを行うことが重要です。

乳幼児期（おおむね0～5歳） 食習慣の基礎づくり期 食の体験をひろげ、食の楽しさを知る

- 早寝早起き、規則的な食事など、規則正しい生活のリズムを確立する。（**おおがわら**）*
- 離乳食から、薄味でおいしく食べる習慣をつける。（**おおがわら**）
- 家族や友達と一緒に食べる楽しさを味わう。（**おおがわら**）
- 楽しく食事をするためのマナーを身につける。（**おおがわら**）
- 食べることを通して食べる機能を育み、むし歯予防を実践する。（**おおがわら**）
- むし歯予防のため、歯みがきの習慣化とフッ化物を利用する。（**おおがわら**）
- 様々な食べ物をしっかりと、ゆっくり、よく噛み味わうことにより味覚の基礎を養う。（**おおがわら**）
- 食事づくりや食材への関心を引き出す。（**おおがわら**）

※（**おおがわら**）は 5つの基本目標との関連性を表しています。

お おいしく食べよう朝ごはん
お 奥歯でよく噛み味わいながら
が 家族で野菜のおかずをひと皿増やし
わ わが家（町）の食を伝えよう
ら らくらく（楽々）みんなで食育推進

学童期（おおむね6～12歳） 望ましい食習慣の定着期 ひとりで簡単な料理を作ることができる 肥満やむし歯予防に注意した生活習慣を身につける

- 「はやね・はやおき・あさごはん」を身につけ規則正しい生活習慣を確立する。（**おおがわら**）
- 主食、主菜、副菜を組み合わせたバランスの良い食事をする。（**おおがわら**）
- 前歯や奥歯の生えかわりに応じた食べ方をし、咀嚼力をつける。また歯磨きの習慣を身につけ、永久歯のむし歯と歯肉炎を予防する。（**おおがわら**）
- 食に関わる体験学習や活動を通し、食べものへの関心を高め、食べもの大切さを知る。（**おおがわら**）
- 健全な食生活のために必要な正しい知識や、自立に備えての基礎的な調理技術を習得する。（**おおがわら**）
- 家族や友達と一緒に食べる楽しさを味わう。（**おおがわら**）
- 食品の生産や流通に関心をもち、食に関する意識を深める。（**おおがわら**）

思春期（おおむね13～18歳） 自立に向けた食生活の基礎づくり期 食事に関心をもち、調理することができる 生活習慣の変化に留意した健康な食生活のために 必要な正しい知識を習得する

- 「はやね・はやおき・あさごはん」を実践する。（**おおがわら**）
- 自分の健康に関心をもち、食べ物と健康の関係について意識を高める。（**おおがわら**）
- デンタルフロス等も使い歯肉炎を予防し、歯と口の健康に注意する。（**おおがわら**）
- 適正な食事量や栄養バランスの知識を習得する。（**おおがわら**）
- 自立のために必要な調理技術を習得する。（**おおがわら**）
- 家族や友達と一緒に食べる楽しさを味わう。（**おおがわら**）
- 食文化や料理への関心を高め、料理づくりの楽しさを実感する。（**おおがわら**）

青年期（おおむね19～39歳） 健全な食生活の実現期
自分に合った食事がわかり実践する

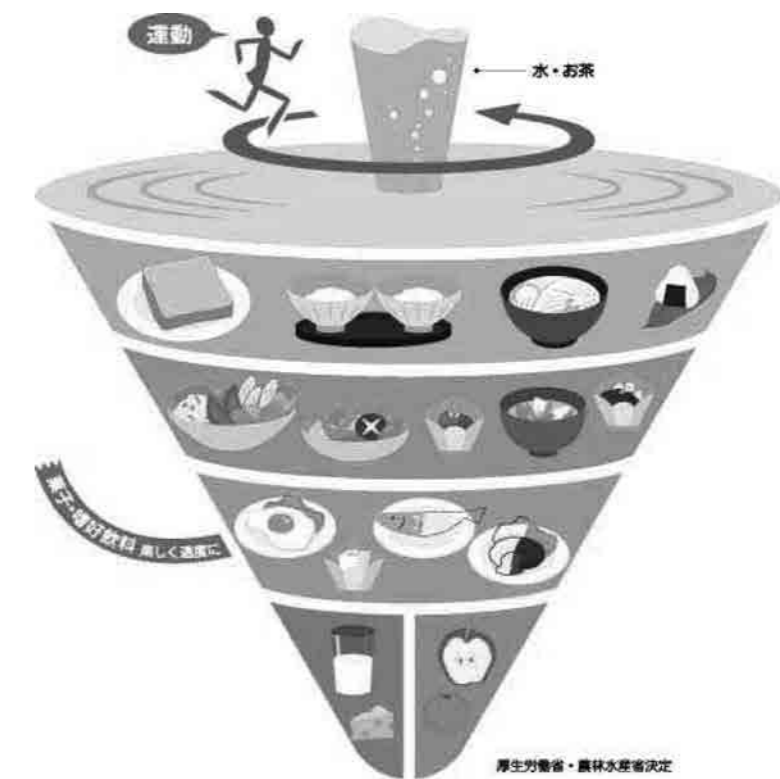
- 「はやね・はやおき・あさごはん」を継続実践する。（**おおがわら**）
- 適正な食量や栄養バランスの知識を習得し実践する。（**おおがわら**）
- バランスのよい食事をとり、適正体重を維持する。（**おおがわら**）
- 食に関する正しい情報を選択できる能力を身につける。（**おおがわら**）
- 8020を実践するために、歯と口腔の健康づくりに関心を持ち歯ぐきの健康チェックを受ける等取り組む。（**おおがわら**）
- 家庭において、子どもたちの食育に取り組む。（**おおがわら**）
- 家族や友人と一緒に楽しく食べる機会を増やす。（**おおがわら**）
- 行事食や郷土料理、食事作法に関する知識や意識を高め実践する。（**おおがわら**）

壮年期（おおむね40～64歳） 食生活の維持と健康管理期
自分の健康を自ら管理できる

- 適正な食量や栄養バランスの知識を習得し実践する。（**おおがわら**）
- 望ましい食生活を維持し、適正体重の維持・健康管理に努める。（**おおがわら**）
- 自分の食生活の状況と健康について考える。（**おおがわら**）
- 8020を実践するために、デンタルフロスや歯間ブラシ等を使い十分な口腔清掃を行い、歯と口腔の健康と食べる機能をよりよく維持する。（**おおがわら**）
- 家族や友人と一緒に楽しく食べる機会を増やす。（**おおがわら**）
- 行事食や家庭の味を家族や子どもに伝承する。（**おおがわら**）

高齢期（おおむね65歳～） 食を通した豊かな食生活の実現期
食を楽しみ、豊かに暮らす

- 規則正しい食生活を行い、健康の維持に努める。（**おおがわら**）
- 食べる機能の衰えを理解し、誤飲・窒息を予防し、安全で食べる楽しみが得られる食べ物の調理対応ができる。（**おおがわら**）
- 口腔機能の維持向上を目指した食べ方を実践するとともに、定期的に歯の健診を受け歯の喪失を予防する。喪失したら義歯で補う。（**おおがわら**）
- デンタルフロスや歯間ブラシを使い歯の根元のむし歯を予防する。（**おおがわら**）
- 行事食や郷土料理に係る豊富な知識と経験を家族や地域に継承する。（**おおがわら**）
- 人との交流により、生きがいを持ち、心豊かな暮らしを目指す。（**おおがわら**）



2. 各分野、関係機関の取り組み

食育の推進は、乳幼児期から高齢期までのすべてのライフステージを対象に、家庭や保育所、幼稚園、学校、地域、行政など、さまざまな生活の場面ごとに目標を設定し、お互いに連携、分担しながら取り組んでいきましょう。

家庭での取り組み

◎家庭での食生活は、望ましい食習慣を身につけ、心身ともに元気で過ごすために重要です。

- 「はやね、はやおき、あさごはん」を実践する。(おおがわら)*
- 1日3回の食事で規則正しい生活リズムを身につける。(おおがわら)
- 家族一緒に食卓を囲み、楽しく、おいしく食事をする。(おおがわら)
- 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつや食前の手洗い、正しい箸の使い方などの食事の基本的なマナーを身につける。(おおがわら)
- 食事づくり等の手伝いを通して調理の基礎を身につけるとともに、家庭の食を親から子へ伝える。(おおがわら)
- 地域の旬の食材を活用する。(おおがわら)
- 食に関する研修会やさまざまな取り組みに参加する。(おおがわら)

※ (おおがわら) は 5つの基本目標との関連性を表しています。

お おいしく食べよう朝ごはん
お 奥歯でよく噛み味わいながら
が 家族で野菜のおかずをひと皿増やし
わ わが家(町)の食を伝えよう
ら らくらく(楽楽)みんなで食育推進

保育所・幼稚園での取り組み

◎保育所・幼稚園での生活は、家庭での取り組みを補い、数多くの体験を通して食習慣の基礎を形成すると共に、集団生活における協調性を育む上でも重要です。

- 「はやね、はやおき、あさごはん」の推奨運動を展開する。(おおがわら)
- 保育計画や教育計画の中に食育に関する計画を位置づける。(おおがわら)
- 子どもたちが楽しく食事ができる環境をつくる。(おおがわら)
- 保育所給食等を通して、健康なからだ作りとよい食習慣の育成に努める。(おおがわら)
- 栽培や収穫の体験を通して、楽しく食を学ぶ機会を提供する。(おおがわら)
- 季節の行事食などを取り入れ、地域の食材や食文化にふれる機会を提供する。(おおがわら)
- 子どもの歯と口腔の健康づくりの大切さを子どもに伝えるとともに、保護者への周知を図りむし歯予防の奨めを行う。(おおがわら)
- 家庭や地域と連携して食育に取り組み、食の大切さの普及啓発を行う。(おおがわら)

学校での取り組み

◎望ましい食習慣を形成し、実践できる知識と能力を育成する食育に取り組むことが重要です。

- 「食に関する指導の全体計画」に基づき、学校全体で食育を推進する。(おおがわら)
- 「はやね、はやおき、あさごはん」の推奨運動を展開する。(おおがわら)
- 給食だより、食育だより等を通じ、食育に関する情報を家庭へ発信する。(おおがわら)
- 学校給食を活用したさまざまな食育を展開する。(おおがわら)
- 学校給食に地域の食材を活用し、地域の食材や食文化に触れる機会をつくり、食への関心を高める。(おおがわら)
- 学校内外での栽培や収穫の体験を通して、地域の人との交流や働くことの尊さ、収穫の喜びを知り、感謝の心を学ぶ機会を提供する。(おおがわら)
- 子どもの歯と口腔の健康づくりの大切さを子どもに伝えるとともに、保護者への周知を図りむし歯予防の奨めを行う。(おおがわら)
- 家庭や地域と連携して食育に取り組み、自立に向けた食行動の育成に努める。(おおがわら)

地域での取り組み（生産者・事業所・ボランティア等）

◎関係機関やボランティアなどが連携協力し、地域の特色を生かした食育活動を行うことが大切です。

- 保育所や幼稚園、学校での食育の取り組みに参加、協力する。（おおがわら）
- 保育所・学校給食等で地域の食材が活用できるように協力する。（おおがわら）
- 農業体験、食品の生産等の体験の場や機会を提供する。（おおがわら）
- 行事食や郷土料理などを作る機会を提供する。（おおがわら）
- 食に関する正しい情報を提供するための教室を開催する。（おおがわら）
- バランスのとれた食事の実践のために調理技術を高めるための教室を開催する。（おおがわら）

行政の取り組み

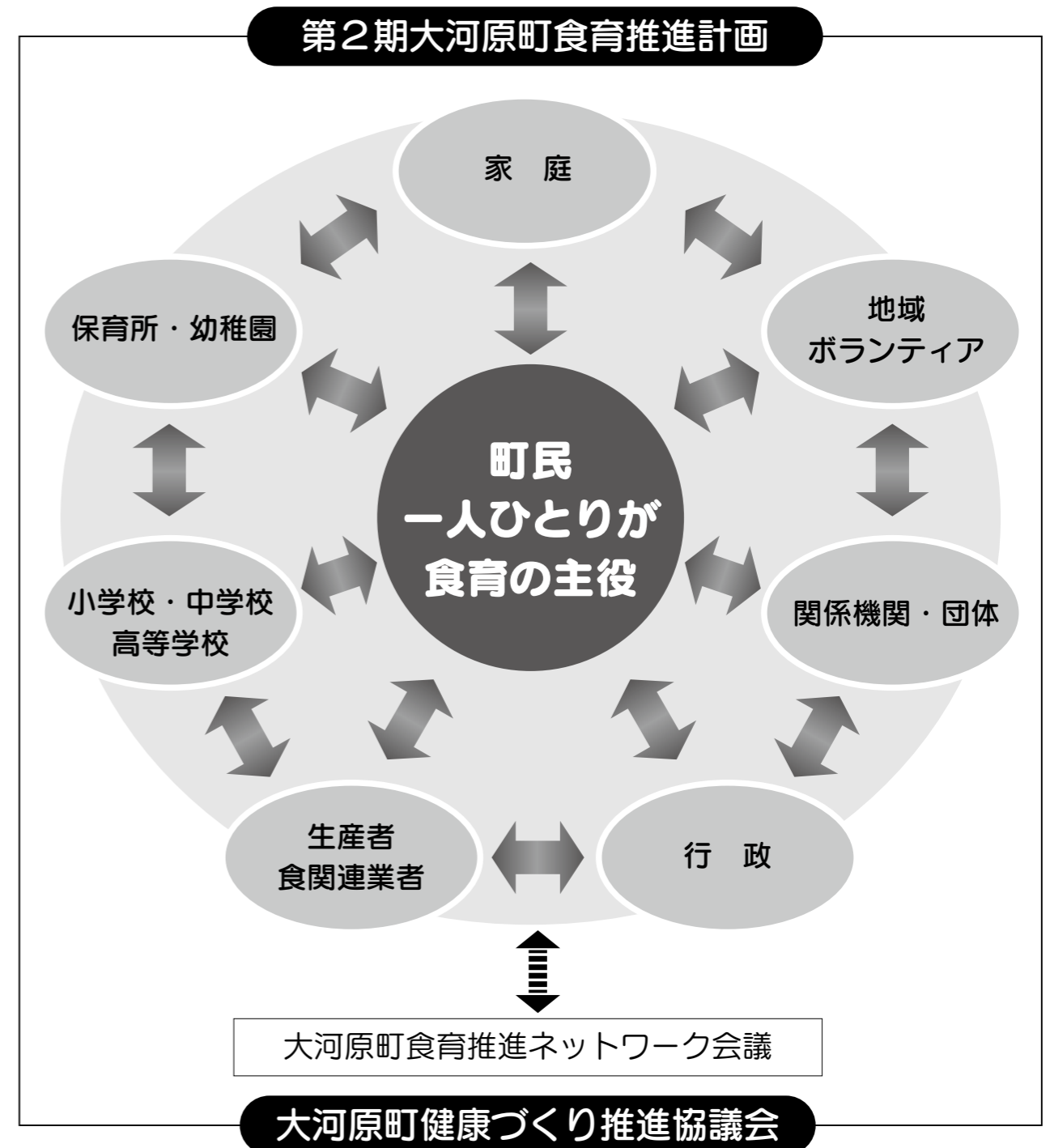
◎関係者が連携できる食育ネットワークを活用し、さらなる情報の共有化を図り、食育推進事業を展開します。

- 乳幼児期からの健康づくりのために、味わい方や食べ物に応じた噛み方、おいしさを引き出す五感を使った「食べ方」を含めた食習慣づくりの推進と高齢者までの生涯にわたる「ライフサイクル」に応じて、健診や健康教育を介した食育を推進する。（おおがわら）
- 保健事業並びに生涯学習事業を通し、食育推進に関する知識や情報の提供を行い、町民の食を通じた健康づくりを推進する。（おおがわら）
- 産業振興事業を通し、農業体験学習の機会が増えるよう働きかける。（おおがわら）
- 行政内部はもとより、関係機関、団体等関係者と連携できるよう、食育ネットワークを充実させる。（おおがわら）
- 食育に関する人材育成や活躍しやすい仕組みづくりに取り組む。（おおがわら）
- 関係機関・団体等で実施している施策の普及啓発に努め、町民の食育に対する関心を高める。（おおがわら）
- 「「おおがわら」食で育むところとからだ」の普及啓発事業を展開する。（おおがわら）

第5章 食育の推進体制

大河原町の地域特性を生かした本計画を着実に推進するために、食育に関する各種団体や多様な関係機関との連携体制を強化しながら、計画の周知を図り、計画に基づく取り組みを行います。

また、当初計画の推進役を担ってきた「大河原町食育推進ネットワーク会議」を継続し、計画に基づいた推進施策の検討・連絡・調整を行い食育の推進に努めます。



食育推進事業 重点年度一覧

スローガン	基本目標	指標項目	ライフステージ別の推進の方向性							
			28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度
「おいしく食べよう朝ごはん」	おいしく食べよう朝ごはん	○朝食を毎日食べる人の割合が増える ○朝食を大人と一緒に食べる子どもの割合が増える	○	◎	◎	○	○	○	○	○
	奥歯でよく噛み味わいながら	○むし歯のない子どもの割合が増える ○子どもも大人も肥満者の割合が減る	○	○	○	◎	◎	○	○	○
	家族で野菜のおかずをひと皿増やし	○1日の野菜摂取目安量を知っている人の割合が増える ○1日に摂取する野菜を多く使った料理を3皿以上食べる人の割合が増える	○	○	○	○	○	◎	◎	○
	わか家(町)の食を伝えよう	○農業体験学習に取り組む学校が増える ○学校給食における地場産品(果物・野菜等)の利用品目数の割合が増える ○地場産品を利用する人の割合が増える ○行事食を食べる人の割合を維持する ○食のボランティアと連携する学校を維持する	○	○	○	○	○	○	○	◎
	らくらくみんなで食育推進	○食育という言葉を知っている人の割合が増える ○食育推進ネットワーク会議を開催する	◎	○	○	○	○	○	○	○

※食育推進ネットワーク会議において協議し、目標の達成状況の評価と社会情勢の変化などに応じて見直しする。

食育推進計画一覧

基本理念 食について自ら学び、体験し、食を選択する力を習得し、楽しみながら心豊かな食生活を営む力を育みます。さらに生活に根ざす知恵や技を地道に伝え、みんなので支えあい、心と体が元気になるまちづくりを目指します。

スローガン	基本目標	指標項目	ライフステージ別の推進の方向性					
			乳幼児期	学童期	思春期	青年期	壮年期	高齢期
「おいしく食べよう朝ごはん」	おいしく食べよう朝ごはん	○朝食を毎日食べる人の割合が増える ○朝食を大人と一緒に食べる子どもの割合が増える	・規則正しい生活リズムを身につける。 ・家族と一緒に食べる。	・生活リズムを整え、朝食をきちんととる。 ・家族と一緒に食べる。	・生活リズムを整え、朝食をきちんととる。 ・家族と一緒に食べる。	・生活リズムを整え、朝食をきちんととる。 ・家族と一緒に食べる。	・生活リズムを整え、欠食をなくす。 ・家族と一緒に食べる。	・生活リズムを整え、「偏り」なく食べる。
	奥歯でよく噛み味わいながら	○むし歯のない子どもの割合が増える ○子どもも大人も肥満者の割合が減る	・離乳食期から子どものそしゃく力に合わせた食事を心がける。 ・ゆっくりよく噛む習慣を身につけさせる。	・前歯や奥歯の生えかわりに応じた食べ方をとする。 ・歯磨きの習慣を身につける。 ・よく噛む習慣を身につける。	・永久歯のむし歯と歯肉炎を予防する。 ・正しいブラッシングを習得する。 ・よく噛む習慣を継続する。	・むし歯と歯肉炎を予防する。 ・適正体重を知り、活動に見合う食事の量をとる。 ・よく噛む習慣を継続する。	・歯の喪失を防ぐ。 ・適正体重を知り、活動に見合う食事の量をとる。 ・よく噛む習慣を継続する。	・口腔機能を維持・回復し、自分の歯でおいしく食べる。 ・適正体重を維持する。
	家族で野菜のおかずをひと皿増やし	○1日の野菜摂取目安量を知っている人の割合が増える ○1日に摂取する野菜を多く使った料理を3皿以上食べる人の割合が増える	・いろいろな食べ物を味わうことで味覚を養う。 ・野菜のおいしさを体験できる。	・バランスのとれた食事のとり方を知り、楽しく食べる。 ・野菜料理をおいしく食べる。	・食事に関心を持ち、調理の実践や食品を選ぶ能力を身につける。 ・1日の野菜摂取目安量を知る。	・食に関する正しい情報を選択できる能力を身につけ実践する。 ・野菜料理の技術を身につける。	・野菜のおかずを毎食食べる。	・野菜のおかずを毎食食べる。
	わか家(町)の食を伝えよう	○農業体験学習に取り組む学校が増える ○学校給食における地場産品(果物・野菜等)の利用品目数の割合が増える ○地場産品を利用する人の割合が増える ○行事食を食べる人の割合を維持する ○食のボランティアと連携する学校を維持する	・家庭でお手伝いができる。 ・家庭や保育所等で行事食を体験する。	・家庭でお手伝いを積極的に行う。 ・学校給食を通して行事食や地場産品を知る。 ・体験学習や食に関わる活動を通して食への関心を高める。	・食文化や料理への関心を高め、料理づくりの楽しさを実感する。	・家庭食や行事食を家族や子どもに継承する。	・家庭食や行事食など食文化を家族や地域の人々へ継承する。	・人との交流により生きがいをもち、家族や地域の人々へ食文化を継承する。
	らくらくみんなで食育推進	○食育という言葉を知っている人の割合が増える ○食育推進ネットワーク会議を開催する	・食育指導を充実させる。	・食育指導を充実させる。	・食育指導を充実させる。	・イベント等を通して食育を普及啓発する。	・イベント等を通して食育を普及啓発する。	・イベント等を通して食育を普及啓発する。

參考資料

1 用語解説

食育

食育基本法の中では、食育を①生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの、②様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることと位置づけています。

食育基本法

国民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことができるよう、食育を総合的、計画的に推進することを目的に、平成 17 年 7 月 15 日に施行された法律です。

食育推進ネットワーク会議

食育の推進に携わる関係団体等がネットワークを構築し、町の食育に関する施策を総合かつ計画的に推進するために平成 23 年 10 月に設置した会議です。

大河原町食育推進計画の推進に関することや食育の推進のために必要な事項に関することについて協議します。

ヘルスマイト（食生活改善推進員）

町が開催する養成講座を修了した者で、「私たちの健康は私達の手で」をスローガンに食生活改善及び健康づくりの案内役として地域で活動するボランティアです。

地産地消

地場生産―地場消費を略したことばで、地域で生産されたものを地域で消費することという意味で使われます。生産者と消費者がより身近な関係になって、相互に信頼関係が築かれることを目指しています。

地場産品

地元（地域）の農産物や畜産物、水産物など、また地元で生産された加工品のことです。

ライフステージ・ライフサイクル

一生の人生を乳幼児期、少年期、青年期、壮年期、高齢期などに分けた各段階のことです。

8020（ハチマル・ニイマル）運動

満 80 歳で 20 本以上の自分の歯を保つことにより、健全なそしゃく能力を維持し、すこやかで楽しい食生活を過ごそうという運動です。

はやね・はやおき・あさごはん推奨運動

子どもたちの基本的な生活習慣の確立や生活リズムの向上を全国的な活動として取り組むため、平成18年4月に百を超える個人や団体（PTA、子ども会、青少年団体等）により活動の推進団体として全国協議会が設立され、国民運動として各地で積極的に啓発活動が展開されています。

適正体重

一番健康に過ごせる体重のことです。BMIの医学的に最も病気が少ない数値である22を、身長にかけることで計算することができます。「身体（m）×身長（m）×22＝適正体重」で計算することができます。

※BMI（ボディマスインデックス）

「体重（kg）÷身体（m）÷身長（m）」で算出される体格指数のことで、肥満度を図るための国際的な指標です。医学的に最も病気が少ない数値として22を「標準」とし、18.5未満が「やせ」、18.5以上25.0未満が「普通」、25.0以上を「肥満」としています。

肥満度

身長別標準体重から判定する肥満ややせの傾向をみるものです。

「(実測体重(kg)－身長別標準体重(kg))÷身長別標準体重(kg)×100＝肥満度(過体重度)(%)」で計算することができます。20%以下が「やせ傾向」、19～20%未満が「標準」、20%以上が「肥満傾向」（20%以上30%未満が軽度肥満、30%以上50%未満が中等度肥満、50%以上が高度肥満）としています。

※身長別標準体重は年齢、性別、身長の計数により求めます。

青年期健康診査

生活習慣病を早期に発見し、健康管理に必要な知識の普及と受診勧奨をし、青年期（20～39歳）からの健康保持増進を図るために行っている健康診査です。

特定健康診査

国のメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）対策の柱として平成20年4月より導入された健康診査です。糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的に医療保険者に実施が義務づけられています。

※メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）

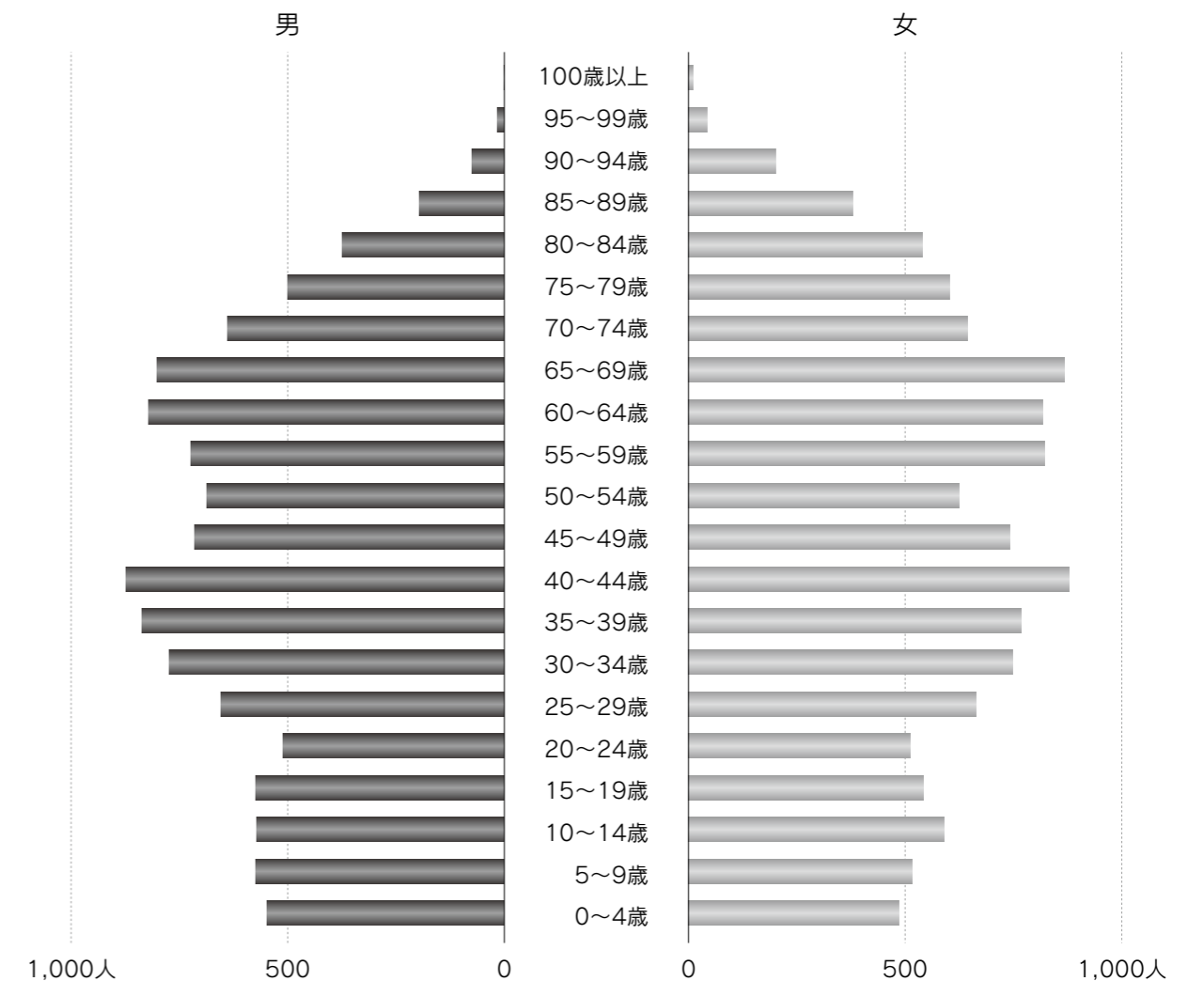
内臓脂肪型肥満に加えて、高血糖、高血圧、脂質異常のいずれか2つ以上をあわせもった状態をいいます。食事や運動、喫煙などの生活習慣を改善しなければ、動脈硬化を進行させ、心疾患や脳血管疾患などが起こりやすくなる状態をいいます。

2 大河原町の人口統計

【住民基本台帳人口（平成27年9月末日現在）】

人 口 (人)			世帯数 (世帯)
総数	男	女	
23,736	11,599	12,137	9,382

【年齢別人口（平成27年9月末日現在）】



【人口動態（平成26年）】

出生数 (人)	出生率 (人口千対)	死亡数 (人)	死亡率 (人口千対)	自然増減 (人)	自然増減率 (人口千対)
217	9.15	198	8.35	19	0.80

資料：宮城県衛生統計年報

【主要死因（人口 10 万対）（平成 25 年）】

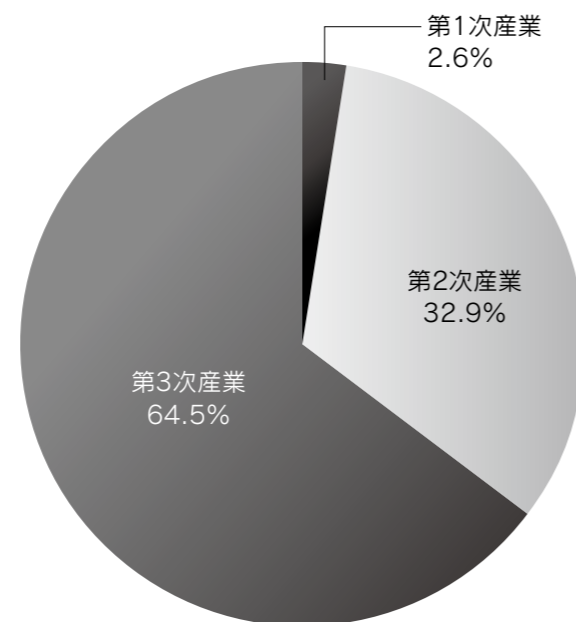
第 1 位	悪性新生物	232.7 (55)
第 2 位	脳血管疾患	114.2 (27)
第 3 位	心疾患	101.5 (24)
第 4 位	老衰	76.2 (18)
第 5 位	肺炎	33.8 (8)
第 6 位	不慮の事故	25.4 (6)
第 7 位	自殺	21.2 (5)
第 8 位	腎不全	8.5 (2)
第 9 位	糖尿病	4.2 (1)
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	4.2 (1)
	肝疾患	4.2 (1)

※（ ）内は、実数。資料：宮城県衛生統計年報

【産業別就労人口（平成 22 年）】

項目	人数(人)	割合(%)
第 1 次産業	290	2.6
第 2 次産業	3,664	32.9
第 3 次産業	7,184	64.5

資料：国勢調査



3 平成 27 年度 食生活アンケート調査結果

【食育推進計画策定のためのアンケート調査実施概要】

1. 目的

生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むため、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる町民を育てる食育を推進して行くための施策を総合的かつ計画的に推進するための指針として「食育推進計画」を平成 23 年 3 月に策定した。最終年度にあたり、設定した指標 30 項目のうちの 12 項目について評価すべくアンケート調査を実施し、その結果を分析することにより第 2 期計画（計画期間：平成 28 年度～平成 35 年度）の策定に資するために実施した。

2. 実施主体 大河原町健康福祉課

3. 調査時期 平成 27 年 6 月

4. 調査対象者

- ①幼児期（保育所・幼稚園の 5 歳児）
- ②学童期（小学校の 5 年生）
- ③思春期（中学校の 2 年生）

《成人期》

- ④幼児保護者（上記①対象者の保護者等）
- ⑤小中保護者（上記②③対象者の保護者等）
- ⑥一般成人（40 歳以上の胃がん検診受診者等）

5. 調査方法

- 幼児期（保育所の 5 歳児）については、子ども家庭課を通し、各保育所に依頼し、アンケート用紙を配付。保護者等が記入し、各保育所で回収。
- 幼児期（幼稚園の 5 歳児）については、直接幼稚園に依頼し、アンケート用紙を配付。保護者等が記入し、幼稚園で回収。
- 学童期、思春期については、教育委員会を通し、各学校長に依頼し、アンケート用紙を学校にて配付。児童、生徒が記入し、各学校で回収。
- 小中保護者については、教育委員会を通し、各学校長に依頼し、アンケート用紙を児童、生徒を通して保護者に配付。保護者等が記入し、各学校で回収。
- 一般成人については、平成 26 年度胃がん検診受診者へ郵送にて配付し、返信用封筒で回収。

6. アンケート調査用紙

計画策定に当たり実施した前回の調査用紙をもとに、質問項目のスリム化を図り事務局が作成。食育推進ネットワーク会議等で検討。（別紙参照）

7. 集計・分析

業者にデータ入力を委託し、健康福祉課にて集計・分析を行った。

※集計にあたり、割合については少数第 1 位で表記しているため、各割合の合計が 100 にならない場合があります。

【食育推進計画策定のためのアンケート調査実施状況】

①調査の回収率と回答率

区分	対象数 A(人)	配付数 B(人)	回収数 C(人)	回収率 C/B(%)	有効回答数 D(人)	有効回答率 D/B(%)
幼児期 (5歳)	195	191	166	86.9	164	85.9
学童期 (小学5年生)	223	223	215	96.4	213	95.5
思春期 (中学2年生)	240	237	208	87.8	202	85.2
幼児期 (5歳) 保護者	195	191	166	86.9	164	85.9
小中保護者	463	462	361	78.1	348	75.3
一般成人	1,000	1,000	657	65.7	652	65.2
総計	2,316	2,304	1,773	77.0	1,743	75.7

※調査期間 (配布・回収) 平成27年6月10日～平成27年6月30日

②調査の回答者性別状況

区分	男 A(人)	女 B(人)	総計 C(人)	男割合 A/C(%)	女割合 B/C(%)	総計 (%)
幼児期 (5歳)	90	74	164	54.9	45.1	100
学童期 (小学5年生)	95	118	213	44.6	55.4	100
思春期 (中学2年生)	96	106	202	47.5	52.5	100
幼児保護者	3	161	164	1.8	98.2	100
小中保護者	17	331	348	4.9	95.1	100
一般成人	236	416	652	36.2	63.8	100
総計	537	1,206	1,743	30.8	69.2	100

③保護者・一般成人年齢構成

年齢構成	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65歳以上	総計
幼児保護者	24	105	34	0	0	1	164
小中保護者	3	140	191	11	3	0	348
一般成人	0	2	72	86	140	352	652
総計(人)	27	247	297	97	143	353	1,164
割合 (%)	2.3	21.2	25.5	8.3	12.3	30.4	100.0

結果 1. 【5歳児及び保護者】

問1. あなた (回答いただく方) のことについて教えてください。

(1) 性別

性別	男	女	総計
人数 (人)	3	161	164
割合 (%)	1.8	98.2	100.0

(2) 年代

年代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65歳以上	総計
人数 (人)	24	105	34	0	0	1	164
割合 (%)	14.6	64.0	20.7	0	0	0.6	100.0

(3) 職業

職業	農業	自営業	会社員・公務員	パート・アルバイト	その他	不明	総計
人数 (人)	0	6	59	59	38	2	164
割合 (%)	0	3.7	36.0	36.0	23.2	1.2	100.0

(4) 子どもの関係

続柄	父親	母親	祖父	祖母	その他	不明	総計
人数 (人)	2	155	0	1	0	6	164
割合 (%)	1.2	94.5	0.0	0.6	0.0	3.7	100.0

(5) 家族構成 (複数回答) (n=164)

家族構成	父親	母親	兄弟・姉妹	祖父母	その他	不明
人数 (人)	140	153	126	37	10	4
割合 (%)	85.4	93.3	76.8	22.6	6.1	2.4

お子様のことについて伺います

問2. お子さんの平日の起きる時間、寝る時間を教えてください。

(1) 起きる時間

起床時間	5～6時	6～7時	7～8時	8時以降	不明	総計
人数 (人)	18	114	32	0	0	164
割合 (%)	11.0	69.5	19.5	0.0	0.0	100.0

(2) 寝る時間

就寝時間	20～21時	21～22時	22～23時	23～24時	24時以降	不明	総計
人数 (人)	35	80	11	3	0	35	164
割合 (%)	21.3	48.8	6.7	1.8	0.0	21.3	100.0

問4. お子さんは朝食を食べますか？

朝食喫食	①毎日食べる	②週に4～5回食べる	③週に2～3回食べる	④ほとんど食べない	不明	総計
人数 (人)	156	4	4	0	0	164
割合 (%)	95.1	2.4	2.4	0.0	0.0	100.0

(1) ②、③、④の方に伺います。朝食を食べない理由として当てはまるものに1つ○をつけてください。(n=8)

朝食欠食理由	朝食時間がいから	食欲がないから	用意がなから	ダ・イエットのため	食べる習慣がないから	その他	不明	総計
人数 (人)	1	4	0	0	0	2	1	8
割合 (%)	12.5	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	100.0

問5. 朝食を残さず食べますか？

朝食残さず食べる	①いつも残さず食べる	②ときどき残す	③残すことが多い	不明	総計
人数 (人)	46	97	21	0	164
割合 (%)	28.0	59.1	12.8	0.0	100.0

(1) ②、③と回答した方にお聞きます。朝食を残す理由として当てはまるものに1つ○をつけてください。

残食理由	時間が長い	食欲がない	すきらいがある	量が多い	ダイエットのため	その他	不明	総計
人数 (人)	9	55	25	18	0	5	6	118
割合 (%)	7.6	46.6	21.2	15.3	0.0	4.2	5.1	100.0

問6. 朝食は家族と同じものを食べますか？

同じ献立 (食べる)	はい (食べる)	いいえ (食べない)	不明	総計
人数 (人)	129	33	2	164
割合 (%)	78.7	20.1	1.2	100.0

問7. お子さんはいつも誰と一緒に食事をしていますか。

(1) 朝食の時		大人のだけ		子どもだけで		ひとりで		不明		総計		
朝食共食者	家族全員で	86	29	6	7	164						
人数 (人)	22.0	52.4	17.7	3.7	4.3	100.0						
割合 (%)	(2) 夕食の時		大人のだけ		子どもだけで		ひとりで		不明		総計	
朝食共食者	家族全員で	78	0	14	164							
人数 (人)	47.6	42.7	1.2	0.0	8.5	100.0						
割合 (%)												

問8. いつも間食を何時ごろしますか。(当てはまるものすべてに○) (n=164)

間食時間	帰園後	夕食前	夕食後	就寝前	間食はしない	その他	不明
人数 (人)	112	17	43	2	13	7	4
割合 (%)	68.3	10.4	26.2	1.2	7.9	4.3	2.4

問9. 夕食を残さず食べますか。

夕食	いつも残さず食べる	ときどき残す	残すことが多い	不明	総計
人数 (人)	55	91	16	2	164
割合 (%)	33.5	55.5	9.8	1.2	100.0

問10. 夕食を残す理由として当てはまるものに1つ○をつけてください。

残食理由	時間が足りない	食欲がない	すきらいがある	量が多い	ダイエットののため	その他	不明	総計
人数 (人)	1	10	55	27	0	9	5	107
割合 (%)	0.9	9.3	51.4	25.2	0.0	8.4	4.7	100.0

問11. お子さんがいつもしているお手伝いはどれですか。(当てはまるものすべてに○) (n=164)

手伝内容	一緒に買い物に行く	野菜を洗う	野菜などの皮をむく	野菜などをちぎる・切る	食材をまぜる	お米をとぐ	味見をする	料理を盛り付ける	テーブルを拭く
人数 (人)	109	26	34	56	56	30	60	16	71
割合 (%)	66.5	15.9	20.7	34.1	34.1	18.3	36.6	9.8	43.3
手伝内容	箸や食器を並べる	出来た料理を運ぶ	食べ終わった食器を下げる	下げた食器を洗う	洗った食器を拭く	その他	何もしていない	不明	
人数 (人)	102	100	114	17	7	6	8	7	
割合 (%)	62.2	61.0	69.5	10.4	4.3	3.7	4.9	4.3	

問12. 食事の時に気をつけているマナーは次のうちどれですか。(しているものすべてに○) (n=164)

マナー	いただきます	正しいお箸の持ち方	姿勢よく食べる	食事前の手洗い	その他	不明
人数 (人)	138	88	104	59	10	2
割合 (%)	84.1	53.7	63.4	36.0	6.1	1.2

問13. お子さんは嫌いな食べものがありますか。

好き嫌い	①ある	②ない	不明	総計
人数 (人)	142	21	1	164
割合 (%)	86.6	12.8	0.6	100.0

(1) 問13で①と答えた方に伺います。お子さんが食べない時あなたはどうしますか。(n=142)

対処手段	一口は食べさせるようにする	頑張つて食べるように促す	食べられるような工夫をする	無理して食べさせない	特に何もしない
人数 (人)	77	59	56	19	6
割合 (%)	54.2	41.5	39.4	13.4	4.2

次に、あなた(大人の方)のことについて伺います。

問1. あなたの平日の生活リズムを教えてください。

(1) 起床時間		6~7時		7~8時		8時以降		不明		総計	
起床時間	5~6時	95	64	1	0	4	164				
人数 (人)	57.9	39.0	0.6	0.0	2.4	100.0					
割合 (%)											

(2) 就寝時間

就寝時間		20~21時		21~22時		22~23時		23~24時		24時以降		不明		総計	
人数 (人)	3	21	56	38	12	34	164								
割合 (%)	1.8	12.8	34.1	23.2	7.3	20.7	100.0								

問2. あなたは朝食を食べますか?

朝食喫食	①毎日食べる	②週4~5回食べる	③週2~3回食べる	④ほとんど食べない	不明	総計
人数 (人)	130	12	9	12	1	164
割合 (%)	79.3	7.3	5.5	7.3	0.6	100.0

(1) 問2で②③④と回答した方にお聞きします。当てはまるもの1つに○をつけてください。

欠食理由	時間がない	食欲がない	用意がされない	ダイエットののため	食べ慣れない	習慣がない	総計
人数 (人)	15	12	0	1	5	33	
割合 (%)	45.5	36.4	0.0	3.0	15.2	100.0	

問3. 昨日の朝・昼・夕の食事、間食で食べているものすべてに○をつけてください。

食事内容	主食と主菜と副菜	主食と副菜	主食と主菜	主食のみ	その他	総計
朝食 (人)	60	11	37	39	17	164
割合 (%)	36.6	6.7	22.6	23.8	10.4	100.0
昼食 (人)	81	14	30	24	15	164
割合 (%)	49.4	8.5	18.3	14.6	9.1	100.0
夕食 (人)	136	5	8	1	14	164
割合 (%)	82.9	3.0	4.9	0.6	8.5	100.0

※1 一日の副菜摂取回数

副菜回数	0回	1回	2回	3回	総計
人数 (人)	8	41	67	48	164
割合 (%)	4.9	25.0	40.9	29.3	100.0

問4. 野菜を多く使った料理 (例:お浸し、野菜サラダ、菜前煮、具沢山の味噌汁など) は1日に何皿食べますか。

野菜皿数	0皿	1~2皿	3~4皿	5皿以上	不明	総計
人数 (人)	3	115	36	7	3	164
割合 (%)	1.8	70.1	22.0	4.3	1.8	100.0

問5. 一日に必要な野菜の量を知っていますか。知っている方は一日に必要な量をお書きください。

野菜量知識	知っている	知らない	不明	総計
人数 (人)	33	128	3	164
割合 (%)	20.1	78.0	1.8	100.0

※1 一日の野菜量の正解率 (n=33:知っていると答えた方)

正解状況	正解 (350g以上)	不正解	総計
人数 (人)	27	6	33
割合 (%)	81.8	18.2	100.0

問6. 買い物に行って食材や食品を選ぶときは何に気をつけて選びますか。当てはまるもの3つまで○をつけてください。(n=164)

買物行動	値段	鮮度(色など)	原産地	消費・賞味期限	栄養成分表示	特になし	その他
人数 (人)	133	128	100	27	91	4	1
割合 (%)	81.1	78.0	61.0	16.5	55.5	2.4	0.6

問7. 「食育」という言葉を知っていますか。

周知度	知っている	言葉は知っているが意味は知らない	言葉も意味も知らない	総計
人数 (人)	123	40	1	164
割合 (%)	75.0	24.4	0.6	100.0

問8. 地場産品を普段の食事に利用しますか。

地場産品	大いに利用する	ときどき利用する	ほとんど利用しない	不明	総計
人数(人)	36	109	17	2	164
割合(%)	22.0	66.5	10.4	1.2	100.0

問9. 家庭で行事食を食べますか。

行事食	①はい(食べる)	②いいえ(食べない)	不明	総計
人数(人)	112	50	2	164
割合(%)	68.3	30.5	1.2	100.0

※1 ①はいと答えた方に尋ねた「どんな料理ですか」の回答

行事等	料理内容	件数
正月料理	おせち、もち、雑煮、七草粥、他	42
桃の節句	ちらし寿司、お吸い物、ひなまつり、他	76
端午の節句	柏餅、ちまき、笹まき、子どもの日、他	14
お盆・お彼岸	おはぎ、おくずかけ、お盆、ぼたもち、他	4
節分	恵方巻き、節分、他	15
お月見	だんご、芋汁、他	4
冬至	冬至かぼちゃ	12
クリスマス	クリスマスケーキ、チキン、他	26
お祝い	お赤飯、誕生日、他	14
その他	おこわ、変わりご飯、土用のうなぎ、オードブル、他	24

問10. 健康を維持する上であなたが実践していることはありますか。当てはまるもの3つまで○をつけてください。(n=164)

健康実践行動	主食野菜副菜を組み合わせる	間食をするときは時間と量を考える	禁煙する	サプリメントをとる	お酒を控える	特に何もしていない	その他
人数(人)	106	135	60	8	15	14	17
割合(%)	64.6	82.3	36.6	4.9	9.1	8.5	10.4
							5
							3.0

結果2. [小学5年生]

問1. あなたのことについて教えてください。

性別	男	女	総計
人数(人)	95	118	213
割合(%)	44.6	55.4	100.0

[一緒に住んでいる人]

家族	お父さん	お母さん	兄弟・姉妹	おじいさん	おばあさん	その他
人数(人)	187	209	167	45	51	6
割合(%)	87.8	98.1	78.4	21.1	23.9	2.8

問2. 平日の起きる時間、寝る時間を教えてください。

(1) 起きる時間

起床時間	5~6時	6~7時	7~8時	8時以降	不明	総計
人数(人)	63	134	7	2	7	213
割合(%)	29.6	62.9	3.3	0.9	3.3	100.0

(2) 寝る時間

就寝時間	20~21時	21~22時	22~23時	23~24時	24時以降	不明	総計
人数(人)	28	122	45	5	0	13	213
割合(%)	13.1	57.3	21.1	2.3	0.0	6.1	100.0

問3. あなたは朝食を食べますか。

朝食喫食	①毎日食べる	②週に4~5回食べる	③週に2~3回食べる	④ほとんど食べない	不明	総計
人数(人)	193	13	3	4	2	213
割合(%)	90.6	6.1	1.4	1.9	0.9	100.0

(1) ②、③、④と答えた方に伺います。朝食を食べない理由としてあてはまるものに1つ○をつけてください。

朝食欠食理由	時間がな	食欲がな	用意がされて	クイック	食べる習慣	その他	不明	総計
人数(人)	9	9	0	1	0	0	1	20
割合(%)	45.0	45.0	0	5.0	0.0	0.0	5.0	100.0

問4. 朝食を残さず食べますか？

朝食	①いつも残さず食べる	②ときどき残す	③残すことが多い	不明	総計
人数(人)	119	81	10	3	213
割合(%)	55.9	38.0	4.7	1.4	100.0

(1) ②、③と答えた方にお聞きします。朝食を残す理由としてあてはまるものに1つ○をつけてください。

残食理由	時間がな	食味がな	すきさ	量が多	ダイエツ	その他	不明	総計
人数(人)	20	33	5	22	0	4	7	91
割合(%)	22.0	36.3	5.5	24.2	0.0	4.4	7.7	100.0

問5. 朝食は家族と同じものを食べますか？

同じ献立	はい(食べる)	いいえ(食べない)	不明	総計
人数(人)	149	60	4	213
割合(%)	70.0	28.2	1.9	100.0

問6. 食事はいつも誰と一緒に食べていますか？

(1) 朝食の時

朝食喫食者	家族全員で	大人のだけかと	子どもだけで	ひとりで	不明	総計
人数(人)	56	71	59	25	2	213
割合(%)	26.3	33.3	27.7	11.7	0.9	100.0

(2) 夕食の時

夕食喫食者	家族全員で	大人のだけかと	子どもだけで	ひとりで	不明	総計
人数(人)	127	52	6	4	24	213
割合(%)	59.6	24.4	2.8	1.9	11.3	100.0

問7. 給食は残さず食べますか？

給食残食	①残さない	②ときどき残す	③残すことが多い	不明	総計
人数(人)	101	75	36	1	213
割合(%)	47.4	35.2	16.9	0.5	100.0

(1) ②③と答えた方にお聞きします。特に何を残しますか？あてはまるものに○をつけてください。(n=111)

残すもの	牛乳	ごはん	パン	野菜のおかず	果物	魚のおかず	肉のおかず	不明
人数(人)	19	41	16	40	7	29	8	1
割合(%)	17.1	36.9	14.4	36.0	6.3	26.1	7.2	0.9

問8. いつもおやつを何時ごろ食べますか？あてはまるものすべてに○をつけてください。(n=213)

問食時間	学校から帰ってすぐ食べる	夕食前	夕食後	寝る前	おやつを食べない	不明
人数(人)	103	38	30	2	45	6
割合(%)	48.4	17.8	14.1	0.9	21.1	2.8

問9. 夕食を残さず食べますか？

夕残食	いつも残さず食べる	ときどき残す	残すことが多い	不明	総計
人数(人)	123	82	5	3	213
割合(%)	57.7	38.5	2.3	1.4	100.0

問10. 楽しいと思う食事の時間はどれですか？あてはまるものすべてに○をつけてください。(n=213)

楽しい食事	朝食	給食	夕食	外食	その他
人数(人)	31	89	114	142	4
割合(%)	14.6	41.8	53.5	66.7	1.9

(1) 問10で選んだ食事の時間を楽しいと思う理由は何ですか？あてはまるものすべてに○をつけてください。(n=213)

楽しい理由	食事がおいしいから	たくさん話せるから	テレビを見ながら食べるから	好きな物が食べられるから	ひとりで食べられるから	好きなだけ食べられる	好きなおやつを食べられる	その他	不明
人数(人)	106	122	23	72	2	41	4	5	5
割合(%)	49.8	57.3	10.8	33.8	0.9	19.2	1.9	2.3	2.3

問11. 自分から進んで食事のお手伝いをしていますか。

手伝い	はい	いいえ	不明	総計
人数(人)	165	45	3	213
割合(%)	77.5	21.1	1.4	100.0

問12. どんなお手伝いをしていますか。あてはまるものに○をつけてください。(いくつでもよい)(n=213)

手伝い内容	買い物に行く	野菜を洗う	野菜などの皮をむく	野菜などをちぎる・切る	食材をまぜる	お米をとぐ	味見をする	料理を盛り付ける	テーブルを拭く
人数(人)	66	67	78	95	76	93	90	76	136
割合(%)	31.0	31.5	36.6	44.6	35.7	43.7	42.3	35.7	63.8
手伝い内容	箸や食器を並べる	出来た料理を運ぶ	食べ終わった食器を下げる	下げた食器を洗う	洗った食器を拭く	その他	何もしていない	不明	
人数(人)	139	160	140	49	45	15	5	2	
割合(%)	65.3	75.1	65.7	23.0	21.1	7.0	2.3	0.9	

問13. 食事の時に気をつけているマナーは次のうちどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(n=213)

マナー	いただきますごちそうさまのあいさつ	正しいお箸の持ち方	姿勢よく食べる	食事前の手洗い	その他	不明
人数(人)	154	105	103	87	24	4
割合(%)	72.3	49.3	48.4	40.8	11.3	1.9

問14. 食べた後に歯みがきをしますか。

歯磨き行動	はい	ときどき	いいえ	不明	総計
人数(人)	155	44	6	8	213
割合(%)	72.8	20.7	2.8	3.8	100.0

問15. あなたが参加したいイベントはありますか。すべてに○をつけてください。(n=213)

イベント	料理コンクール	料理やお菓子作り教室	野菜・果物作り	田植えや稲刈り	野外キャンプ	特産品の販売体験	参加したくない	その他
人数(人)	17	96	49	28	77	27	61	0
割合(%)	8.0	45.1	23.0	13.1	36.2	12.7	28.6	0.0

結果3. [中学2年生]

問1. あなたのことについて教えてください。

性別	男	女	総計
人数(人)	96	106	202
割合(%)	47.5	52.5	100.0

[一緒に住んでいる人]

家族	父親	母親	兄弟・姉妹	祖父	祖母	その他
人数(人)	170	189	164	44	68	6
割合(%)	84.2	93.6	81.2	21.8	33.7	3.0

問2. 平日の起きる時間、寝る時間を教えてください。

(1) 起きる時間	5～6時	6～7時	7～8時	8時以降	不明	総計
起床時間	39	141	14	5	3	202
人数(人)	19.3	69.8	6.9	2.5	1.5	100.0

(2) 寝る時間

就寝時間	20～21時	21～22時	22～23時	23～24時	24時以降	不明	総計
人数(人)	4	29	86	55	19	9	202
割合(%)	2.0	14.4	42.6	27.2	9.4	4.5	100.0

問3. あなたは朝食を食べますか？

朝食喫食	①毎日食べる	②週に4～5回食べる	③週に2～3回食べる	④ほとんど食べない	総計
人数(人)	175	9	5	13	202
割合(%)	86.6	4.5	2.5	6.4	100.0

(1) ②、③、④と答えた方に伺います。朝食を食べない理由としてあてはまるものに1つ○をつけてください。

朝食欠食理由	時間がな	食欲がな	用事がさ	クイエットのため	食べる習慣がないから	その他	総計
人数(人)	10	12	1	1	1	2	27
割合(%)	37.0	44.4	3.7	3.7	3.7	7.4	100.0

問7. 給食を残さず食べますか？

給食残食	①残さない	②ときどき残す	③残すことが多い	総計
人数(人)	92	71	39	202
割合(%)	45.5	35.1	19.3	100.0

問5. 朝食は家族と同じものを食べますか？

同じ献立	はい(食べる)	いいえ(食べない)	総計
人数(人)	124	78	202
割合(%)	61.4	38.6	100.0

問6. 食事はいつも誰と一緒に食べていますか？

(1) 朝食の時

朝食喫食者	家族全員で	大人のだけ	子どもだけで	ひとり	不明	総計
人数(人)	38	39	37	83	5	202
割合(%)	18.8	19.3	18.3	41.1	2.5	100.0

(2) 夕食の時

夕食喫食者	家族全員で	大人のだけ	子どもだけで	ひとり	不明	総計
人数(人)	109	43	6	13	31	202
割合(%)	54.0	21.3	3.0	6.4	15.3	100.0

(1) ②③と答えた方にお聞きします。特に何を残しますか？当てはまるものに○をつけてください。(2つまで)

残すもの	牛乳	ごはん	パン	野菜のおかず	果物	魚のおかず	肉のおかず	不明
人数(人)	13	39	27	44	11	31	6	2
割合(%)	11.8	35.5	24.5	40.0	10.0	28.2	5.5	1.8

問8. いつも間食を何時ごろしますか？(夜食を含む) (n=202)

間食時間	帰宅後すぐ食べる	夕食前	夕食後	寝る前	間食をしない	不明
人数(人)	80	35	37	6	50	2
割合(%)	39.6	17.3	18.3	3.0	24.8	1.0

問9. 夕食がちゃんと食べられないことがありますか？

夕残食	ない	ときどきある	いつもある	総計
人数(人)	152	50	0	202
割合(%)	75.2	24.8	0.0	100.0

問10. 楽しいと思う食事の時間はどれですか？当てはまるものすべてに○をつけてください。(n=202)

楽しい食事	朝食	給食	夕食	外食	その他
人数(人)	26	89	96	128	12
割合(%)	12.9	44.1	47.5	63.4	5.9

(1) 問10で選んだ食事の時間を楽しいと思う理由は何ですか？あてはまるものすべてに○をつけてください。(n=202)

楽しい理由	食事がおもしろいから	テレビを見ながら食べるから	好きな物が食べられるから	ひとりで食べられるから	好きなので食べられるから	その他	不明
人数(人)	105	99	47	59	6	25	11
割合(%)	52.0	49.0	23.3	29.2	3.0	12.4	5.4
							3.0

Q1. クイズです。主食・主菜・副菜に含まれる栄養の働きについて説明しているものを下から選び番号を記入してください。

主食 () - 主菜 () 副菜 ()
 (黄) (赤) (緑)

①主にエネルギーになる ②主に体の調子を整える ③主に体の組織をつくる

知識	正解者	不正解者	不明	総計
人数(人)	160	30	12	202
割合(%)	79.2	14.9	5.9	100.0

問11. あなたの食生活をふりかえり、気をつけたいと思うことは何ですか。3つまで○をつけてください。(n=202)

気をつけたいと思うこと	主食・主菜・副菜を組み合わせる	牛乳や乳製品を積極的に取る	野菜を食べる	朝食を食べる	間食をするときは時間や量を考える	早寝・早起きの習慣を身につける	特に思わない	その他
人数(人)	99	46	81	36	59	87	3	22
割合(%)	49.0	22.8	40.1	17.8	29.2	43.1	1.5	10.9

問12. 食べ物を買うとき気にして見るものは何ですか。3つまで○をつけてください。(n=202)

買物行動	値段	鮮度(色など)	原産地	量	消費・賞味期限	栄養成分表示	特に気にしない	その他	不明
人数(人)	132	83	39	47	102	22	34	5	3
割合(%)	65.3	41.1	19.3	23.3	50.5	10.9	16.8	2.5	1.5

問13. あなたが自分で作ることができる料理はありますか。できるものすべてに○をつけてください。(いくつでもよい)

(1) 主食 (n=202)

主食	ごはん	うどん・そば類	パスタ類	ラーメン	トースト
人数(人)	142	78	63	100	139
割合(%)	70.3	38.6	31.2	49.5	68.8

(2) 主菜 (n=202)

主菜	目玉焼き	卵焼き	豚肉の生姜焼き	鶏の唐揚げ	ハンバーグ	焼き魚	煮魚
総計	147	125	38	35	74	66	13
割合(%)	72.8	61.9	18.8	17.3	36.6	32.7	6.4

(3) 副菜・汁物 (n=202)

副菜・汁物	グリーンサラダ	お浸し	ポテトサラダ	野菜炒め	肉じゃが	味噌汁	スープ
人数(人)	59	51	81	88	31	129	81
割合(%)	29.2	25.2	40.1	43.6	15.3	63.9	40.1

(4) お菓子類 (n=202)

お菓子	ホットケーキ	ケーキ	クッキー	プリン	不明
人数(人)	133	28	64	23	21
割合(%)	65.8	13.9	31.7	11.4	10.4

問14. あなたは調理を主に誰から教わりましたか？当てはまるものすべてに○をつけてください。(3つまで) (n=202)

調理技術	父親	母親	祖父	祖母	学校の先生	本	インターネット・テレビ	その他	不明
人数(人)	45	149	9	38	31	34	53	4	9
割合(%)	22.3	73.8	4.5	18.8	15.3	16.8	26.2	2.0	4.5

問15. あなたはいつも家でどんなお手伝いをしていますか。当てはまるものに○をつけてください。(いくつでもよい) (n=202)

手伝い内容	買い物に行く	野菜を洗う	野菜などの皮をむく	野菜などをちぎる・切る	食材をまぜる	お米をとぐ	味見をする	料理を盛り付ける	テーブルを拭く
人数(人)	61	40	43	45	37	59	51	44	94
割合(%)	30.2	19.8	21.3	22.3	18.3	29.2	25.2	21.8	46.5

手伝い内容

箸や食器を並べる	出来た料理を運ぶ	食べ終わった食器を下げる	洗った食器を拭く	洗った食器を下げる	洗った食器を拭く	洗った食器を下げる	洗った食器を拭く	洗った食器を下げる	洗った食器を拭く
人数(人)	122	130	117	31	23	10	19	6	6
割合(%)	60.4	64.4	57.9	15.3	11.4	5.0	9.4	3.0	3.0

問16. あなたの家庭の食事に地元でとれた野菜が使われていますか？

地元野菜	はい	ときどき	いいえ	わからない	不明	総計
人数(人)	38	61	5	94	4	202
割合(%)	18.8	30.2	2.5	46.5	2.0	100.0

問17. あなたの町の特産品は何でしょう。(n=202)

特産品	梅	もちぶた(豚肉)	米	萩の月	味噌・醤油	ブルーベリー	ずんだ	ゆず	その他
人数(人)	85	21	17	17	13	13	12	5	24
割合(%)	42.1	10.4	8.4	8.4	6.4	6.4	5.9	2.5	11.9

結果4.【小学5年生・中学2年生保護者】

問1. あなた(回答いただく方)のことに教えてください。

(1) 性別

性別	男	女	総計
人数(人)	17	331	348
割合(%)	4.9	95.1	100.0

(2) 年代

年代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	総計
人数(人)	3	140	191	11	3	348
割合(%)	0.9	40.2	54.9	3.2	0.9	100.0

(3) 職業

職業	農業	自営業	会社員・公務員	パート・アルバイト	その他	不明	総計
人数(人)	2	18	128	137	57	6	348
割合(%)	0.6	5.2	36.8	39.4	16.4	1.7	100.0

(4) お子さんと同居されている方すべてに○をつけてください。続柄はあなたからみられた関係です。

家族構成	父親	母親	夫	妻	子ども	祖父母	孫	その他
人数(人)	66	79	285	30	342	14	3	9
割合(%)	19.0	22.7	81.9	8.6	98.3	4.0	0.9	2.6

問2. あなたの平日の生活リズムを教えてください。

(1) 起床時間

起床時間	5～6時	6～7時	7～8時	8時以降	不明	総計
人数(人)	208	130	2	3	5	348
割合(%)	59.8	37.4	0.6	0.9	1.4	100.0

(2) 就寝時間

就寝時間	20～21時	21～22時	22～23時	23～24時	24時以降	不明	総計
人数(人)	5	34	107	128	50	24	348
割合(%)	1.4	9.8	30.7	36.8	14.4	6.9	100.0

※1 一日の野菜量の正解率 (n=68:知っている方)

正解状況	正解 (350g以上)	不正解	総計
人数(人)	47	21	68
割合(%)	69.1	30.9	100.0

問6. 一日に必要な野菜の量を知っていますか。知っている方は一日に必要な量をお書きください。

野菜量知識	知っている	知らない	不明	総計
人数(人)	68	277	3	348
割合(%)	19.5	79.6	0.9	100.0

問7. 買い物に行つて食材や食品を選ぶときは何に気をつけて選びますか。当てはまるもの3つまで○をつけてください。

買物行動	鮮度(色など)	原産地	量	消費・賞味期限	栄養成分表示	特になし	その他
人数(人)	272	281	178	67	173	23	9
割合(%)	78.2	80.7	51.1	19.3	49.7	6.6	2.6

問8. 「食育」という言葉を知っていますか。

周知度	知っている	言葉は知っているが意味は知らない	言葉も意味も知らない	不明	総計
人数(人)	263	80	2	3	348
割合(%)	75.6	23.0	0.6	0.9	100.0

問9. 地場産品を普段の食事に利用しますか。

地場産品	大いに利用する	ときどき利用する	ほとんど利用しない	不明	総計
人数(人)	90	221	37	3	348
割合(%)	25.9	63.5	10.6	0.9	100.0

問10. 家庭で行事食を食べますか。

行事食	①はい(食べる)	②いいえ(食べない)	不明	総計
人数(人)	228	114	6	348
割合(%)	65.5	32.8	1.7	100.0

問3. あなたは朝食を食べますか？

朝食喫食	①毎日食べる	②週4～5回食べる	③週2～3回食べる	④ほとんど食べない	不明	総計
人数(人)	284	17	15	31	1	348
割合(%)	81.6	4.9	4.3	8.9	0.3	100.0

(1) 問3で②、③、④と回答した方にお聞きします。当てはまるもの1つに○をつけてください。(n=63)

欠食理由	時間がありません	食欲がない	用意がされていない	ダイエットののため	食べる習慣がない	その他	総計
人数(人)	22	27	0	1	11	2	63
割合(%)	34.9	42.9	0.0	1.6	17.5	3.2	100.0

問4. 昨日の朝・昼・夕の食事、間食で食べているものすべてに○をつけてください。

食事内容	主食と主菜と副菜	主食と副菜	主食と主菜	主食のみ	その他	総計
朝食(人)	122	15	96	76	39	348
割合(%)	35.1	4.3	27.6	21.8	11.2	100.0
昼食(人)	149	33	69	68	29	348
割合(%)	42.8	9.5	19.8	19.5	8.3	100.0
夕食(人)	284	6	18	6	34	348
割合(%)	81.6	1.7	5.2	1.7	9.8	100.0

※1 一日の副菜摂取回数

副菜回数	0回	1回	2回	3回	4回	総計
人数(人)	13	106	141	87	1	348
割合(%)	3.7	30.5	40.5	25.0	0.3	100.0

問5. 野菜を多く使った料理(例:お浸し、野菜サラダ、薬前煮、具沢山の味噌汁など)は一日に何皿食べますか。

野菜皿数	0皿	1～2皿	3～4皿	5皿以上	不明	総計
人数(人)	10	257	71	8	2	348
割合(%)	2.9	73.9	20.4	2.3	0.6	100.0

※1 ①はいと答えた方に見つけた「どんな料理ですか」の回答

行事等	料理内容	件数
正月料理	おせち、もち、雑煮、七草粥、他	162
桃の節句	ちらし寿司、お吸い物、ひなまつり、他	140
端午の節句	柏餅、ちまき、笹まき、子どもの日、他	27
お盆・お彼岸	おはぎ、おくずかけ、お盆、ぼたもち、他	15
節分	恵方巻き、節分、他	55
お月見	だんご、芋汁、他	11
冬至	冬至かぼちゃ	31
クリスマス	クリスマスケーキ、チキン、他	34
お祝い	お赤飯、誕生日、他	20
その他	おこわ、変わりご飯、土用のうなぎ、オードブル、他	50

問11. 健康を維持する上であなたが実践していることはありますか。当てはまるもの3つまで○をつけてください。(n=348)

健康実践行動	主食主菜副菜を組み合わせる	野菜を一緒に食べる	間食をするときは時間を考える	禁煙する	サブリメントをとる	お酒を控える	特に何もしてない	その他
人数(人)	225	278	97	17	55	30	37	21
割合(%)	64.7	79.9	27.9	4.9	15.8	8.6	10.6	6.0

結果5.【一般成人】

問1. あなた（回答いただく方）のことに教えてください。

(1) 性別

性別	男	女	総計
人数(人)	236	416	652
割合(%)	36.2	63.8	100.0

(2) 年代

年代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65歳以上	総計
人数(人)	0	2	72	86	140	352	652
割合(%)	0.0	0.3	11.0	13.2	21.5	54.0	100.0

(3) 職業

職業	農業	自営業	会社員・公務員	パート・アルバイト	その他	不明	総計
人数(人)	33	47	48	105	380	39	652
割合(%)	5.1	7.2	7.4	16.1	58.3	6.0	100.0

(4) あなたと同居されている方すべてに○をつけてください。続柄はあなたからみただけです。

家族構成	父親	母親	夫	妻	子ども	祖父母	孫	その他
人数(人)	45	88	355	199	310	9	60	57
割合(%)	6.9	13.5	54.4	30.5	47.5	1.4	9.2	8.7

問2. あなたの平日の生活リズムを教えてください。

(1) 起床時間

起床時間	5～6時	6～7時	7～8時	8時以降	不明	総計
人数(人)	326	241	61	10	14	652
割合(%)	50.0	37.0	9.4	1.5	2.1	100.0

(2) 就寝時間

就寝時間	20～21時	21～22時	22～23時	23～24時	24時以降	不明	総計
人数(人)	45	145	244	149	53	16	652
割合(%)	6.9	22.2	37.4	22.9	8.1	2.5	100.0

※1 一日の野菜量の正解率 (n=206：知っている方と答えた方)

正解状況	正解 (350g以上)	不正解	総計
人数(人)	135	71	206
割合(%)	65.5	34.5	100.0

問6. 一日に必要な野菜の量を知っていますか。知っている方は一日に必要な量をお書きください。

野菜量知識	知っている	知らない	不明	総計
人数(人)	206	427	19	652
割合(%)	31.6	65.5	2.9	100.0

問7. 買い物に行つて食材や食品を選ぶときは何に気を付けて選びますか。当てはまるもの3つまで○をつけてください。

買物行動	鮮度(色など)	原産地	量	消費・賞味期限	栄養成分表示	特になし	その他
人数(人)	398	493	349	71	419	90	42
割合(%)	61.0	75.6	53.5	10.9	64.3	13.8	6.4

問8. 「食育」という言葉を知っていますか。

周知度	知っている	言葉は知っているが意味は知らない	言葉も意味も知らない	不明	総計
人数(人)	389	203	41	19	652
割合(%)	59.7	31.1	6.3	2.9	100.0

問9. 地場産品を普段の食事に利用しますか。

地場産品	大いに利用する	ときどき利用する	ほとんど利用しない	不明	総計
人数(人)	295	311	32	14	652
割合(%)	45.2	47.7	4.9	2.1	100.0

問10. 家庭で行事食を食べますか。

行事食	①はい(食べる)	②いいえ(食べない)	不明	総計
人数(人)	304	329	19	652
割合(%)	46.6	50.5	2.9	100.0

問3. あなたは朝食を食べますか？

朝食喫食	①毎日食べる	②週4～5回食べる	③週2～3回食べる	④ほとんど食べない	不明	総計
人数(人)	611	9	12	17	3	652
割合(%)	93.7	1.4	1.8	2.6	0.5	100.0

(1) 問3で②、③、④と回答した方にお聞きします。当てはまるものに1つ○をつけてください。

(n=38)

欠食理由	時間がない	食欲がない	用意がされていない	ダイエットのため	食べる習慣がない	その他	不明	総計
人数(人)	6	8	1	7	9	6	1	38
割合(%)	15.8	21.1	2.6	18.4	23.7	15.8	2.6	100.0

問4. 昨日の朝・昼・夕の食事、間食で食べているものすべてに○をつけてください。

食事内容	主食と副菜と副菜	主食と副菜	主食と主食	主食のみ	その他	総計
朝食(人)	388	56	90	77	41	652
割合(%)	59.5	8.6	13.8	11.8	6.3	100.0
昼食(人)	287	99	85	124	57	652
割合(%)	44.0	15.2	13.0	19.0	8.7	100.0
夕食(人)	479	22	27	13	111	652
割合(%)	73.5	3.4	4.1	2.0	17.0	100.0

※1 一日の副菜摂取回数

副菜回数	0回	1回	2回	3回	4回	総計
人数(人)	25	104	232	290	1	652
割合(%)	3.8	16.0	35.6	44.5	0.2	100.0

問5. 野菜を多く使った料理(例：お浸し、野菜サラダ、薬煎煮、具沢山の味噌汁など)は1日に何皿食べますか。

野菜皿数	0皿	1～2皿	3～4皿	5皿以上	不明	総計
人数(人)	15	342	239	44	12	652
割合(%)	2.3	52.5	36.7	6.7	1.8	100.0

※1 ①はいと答えた方尋ねた「どんな料理ですか」の回答

行事等	料理内容	件数
正月料理	おせち、もち、雑煮、七草粥、他	184
桃の節句	ちらし寿司、お吸い物、ひなまつり、他	172
端午の節句	柏餅、ちまき、笹まき、子どもの日、他	28
お盆・お彼岸	おはぎ、おくずかけ、お盆、ぼたもち、他	65
節分	恵方巻き、節分、他	37
お月見	だんご、芋汁、他	11
冬至	冬至かぼちゃ	19
クリスマス	クリスマスケーキ、チキン、他	20
お祝い	お赤飯、誕生日、他	68
その他	おこわ、変わりご飯、土用のうなぎ、オードブル、他	134

問11. 健康を維持する上であなたが実践していることはありますか。当てはまるもの3つまで○をつけてください。

健康実践行動	主食を副菜と合わせて食べる	野菜を副菜と量を食べる	間食をするときは時間を考える	禁煙する	サブリースメントをとる	お酒を控える	特になし	その他
人数(人)	504	510	219	66	119	80	52	70
割合(%)	77.3	78.2	33.6	10.1	18.3	12.3	8.0	10.7

食生活アンケート

(幼稚園・保育所)

問1. あなた(回答いただく方)のことについて教えてください。

【性別】① 男 ② 女

【年代】①20代 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60～64歳 ⑥65歳以上

【職業】① 農業 ② 自営業 ③ 会社員・公務員 ④ パート・アルバイト ⑤ その他 ()

【子どもとの関係】① 父親 ② 母親 ③ 祖父 ④ 祖母 ⑤その他 ()

【家族構成】お子さんと同居されている方すべてに○をつけてください。続柄はお子さんからみだ関係です。

① 父親 ② 母親 ③ 兄弟姉妹 ④ 祖父母 ⑤ その他 ()

お子様のことについて伺います

問2. お子さんの性別を教えてください

① 男 ② 女

問3. お子さんの平日の起きる時間、寝る時間を教えてください。

【起きる時間】① 午前5～6時 ② 午前6～7時 ③ 午前7～8時 ④ 午前8時以降

【寝る時間】① 午後8～9時 ② 午後9～10時 ③ 午後10時～11時 ④ 午後11時～0時

⑤ 深夜0時以降

問4. お子さんは朝食を食べますか。

① 毎日食べる ② 週に4～5回食べる ③ 週に2～3回食べる ④ ほとんど食べない

(1) 問4で ② ③ ④と回答した方にお聞きします。朝食を食べない理由として当てはまるものに1つ○をつけてください。

① 時間がないから ② 食欲がないから ③ 用意がされていないから ④ ダイエットのため

⑤ 食べる習慣がないから ⑥ その他 ()

問5. 朝食を残さず食べますか。

① いつも残さず食べる ② ときどき残す ③ 残すことが多い

(1) 問5で ② ③と回答した方にお聞きします。朝食を残す理由として当てはまるものに1つ○をつけてください。

① 時間がないから ② 食欲がないから ③ すきらいがある ④ 量が多いから

⑤ ダイエットのため ⑥ その他 ()

次に、あなた(大人の方)のことについて伺います。

問1. あなたの平日の生活のリズムを教えてください。

【起床時間】① 午前5～6時 ② 午前6～7時 ③ 午前7～8時 ④ 午前8時以降

【就寝時間】① 午後8～9時 ② 午後9～10時 ③ 午後10時～11時 ④午後11時～0時

⑤ 深夜0時以降

問2. あなたは朝食を食べますか？

① 毎日食べる ② 週に4～5回食べる ③ 週に2～3回食べる ④ ほとんど食べない

(1) 問2で ② ③ ④と回答した方にお聞きします。当てはまるものに1つ○をつけてください。

① 時間がないから ② 食欲がないから ③ 用意がされていない ④ ダイエットのため

⑤ 食べる習慣がない ⑥ その他 ()

問3. 昨日の朝・昼・夕の食事、間食で食べているものすべてに○をつけてください。

	朝	昼	夕	間食	分らない場合はこちらに料理名を記入してください
主食 (ご飯またはパンなど)					
主菜 (肉や魚、卵、大豆を主に使ったおかず)					
副菜 (野菜などを主に使ったおかず)					
汁物 (味噌汁やスープ)					
果物					
乳製品 (牛乳、チーズ、ヨーグルトなど)					
菓子類					

※ 1品料理の記入の仕方

「カレーライス」のときは、主食 と 主菜 と 副菜 の3つに ○をつけます。

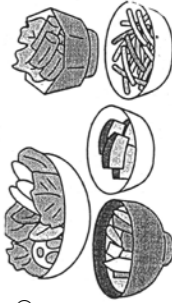
「えびのてんぷらそば」のときは 主食 と 主菜 の2つに ○をつけます。

「チーズトースト」のときは 主食 と 乳製品 の2つに ○をつけます。

問4. 野菜を多く使った料理(例:お浸し、野菜サラダ、筑前煮、具沢山の味噌汁など)は一日に何皿食べますか。

① 0皿 ② 1～2皿 ③ 3～4皿 ④ 5皿以上

※野菜1皿の目安 (およそ70g位です)



問6. 朝食は家族と同じものを食べますか。

① はい ② いいえ

問7. お子さんはいつも誰と一緒に食事をしていますか。

【朝食の時】① 家族全員で ② 大人のだけかと ③ 子どもだけで ④ ひとりで

【夕食の時】① 家族全員で ② 大人のだけかと ③ 子どもだけで ④ ひとりで

問8. いつも間食を何時ごろしますか。(当てはまるものすべてに○)

① 帰園後 ② 夕食前 ③ 夕食後 ④ 就寝前 ⑤ 間食はしない ⑥ その他 ()

問9. 夕食を残さず食べますか。

① いつも残さず食べる ② ときどき残す ③ 残すことが多い

問10. 夕食を残す理由として当てはまるものに1つ○をつけてください。

① 時間がないから ② 食欲がないから ③ すきらいがある ④ 量が多いから

⑤ ダイエットのため ⑥ その他 ()

問11. お子さんがいつもしているお手伝いはどれですか。(当てはまるものすべてに○)

① 一緒に買い物に行く ② 野菜を洗う ③ 野菜などの皮をむく ④ 野菜などをちぎる・切る

⑤ 食材をまぜる ⑥ お米をとく ⑦ 味見をする ⑧ 料理を盛り付ける

⑨ テーブルを拭く ⑩ 箸や食器を並べる ⑪ 出来た料理を運ぶ

⑫ 食べ終わった食器を下げる ⑬ 下げた食器を洗う ⑭ 洗った食器を拭く

⑮ その他 () ⑯ なにもしていない

問12. 食事の時に気をつけているマナーは次のうちどれですか。(しているものすべてに○)

① いただきます・ごちそうさまのあいさつ ② 正しいお箸の持ち方

③ 姿勢よく食べる ④ 食事前の手洗い ⑤ その他 ()

問13. お子さんは嫌いな食べものがありますか。

① ある ② ない

(1) 問13で ① と回答した方にお聞きします。お子さんが食べない時あなたはどうしますか。(当てはまるものすべてに○)

① 一口は食べさせるようにする ② 頑張って食べるように促す ③ 食べられるような工夫をする

④ 無理して食べさせない ⑤ 特に何もしない

問5. 一日に必要な野菜の量を知っていますか。知っている方は一日に必要な量をお書きください。

① 知っている () g以上 ② 知らない

問6. 買い物物行って食材や食品を選ぶときは何に気をつけて選びますか。当てはまるもの3つまで○をつけてください。

① 値段

② 鮮度 (色など)

③ 原産地

④ 量

⑤ 消費・賞味期限

⑥ 栄養成分表示 (カロリー、塩分など)

⑦ 特に気にしていない

⑧ その他 ()

問7. 「食育」という言葉を知っていますか。

① 知っている ② 言葉は知っているが意味は知らない ③ 言葉も意味も知らない

問8. 地産産品を普段の食事に利用しますか。

① 大いに利用する ② ときどき利用する ③ ほとんど利用しない

問9. 家庭で行事食を食べますか。(桃の節句、端午の節句など)

① はい (⇒どんな料理ですか)

② いいえ

問10. 健康を維持する上であなたが実践していることはありますか。当てはまるもの3つまで○をつけてください。

① 主食・主菜・副菜を組み合わせて食べる

② 野菜を食べる

③ 間食をするときは時間と量を考える

④ 禁煙する

⑤ サプリメントをとる (健康食品等)

⑥ お酒を控える

⑦ 特に何もしていない

⑧ その他 ()

アンケートはこれで終わります。ご協力ありがとうございました。

食生活アンケート

（小学5年生）

問1. あなたのことについて教えてください。

〔性別〕① 男 ② 女

〔一緒に住んでいる人〕

- ① お父さん ② お母さん ③ 兄弟・姉妹 ④ おじいさん ⑤ おばあさん ⑥ その他（ ）

問2. 平日の起きる時間、寝る時間を教えてください。

〔起きる時間〕① 午前5～6時 ② 午前6～7時 ③ 午前7～8時 ④ 午前8時以降

〔寝る時間〕① 午後8～9時 ② 午後9～10時 ③ 午後10時～11時 ④ 午後11時～0時 ⑤ 深夜0時以降

問3. あなたは朝食を食べますか？

- ① 毎日食べる ② 週に4～5回食べる ③ 週に2～3回食べる ④ ほとんど食べない

（1）② ③ ④と答えた方にお聞きします。朝食を食べない理由としてあてはまるものに1つOをつけてください。

- ① 時間がないから ② 食欲がないから ③ 角刈がされていないから ④ ダイエットのため ⑤ 食べる習慣がないから ⑥ その他（ ）

問4. 朝食を残さず食べますか？

- ① いつも残さず食べる ② ときどき残す ③ 残すことが多い

（1）② ③と答えた方にお聞きします。朝食を残す理由としてあてはまるものに1つOをつけてください。

- ① 時間がないから ② 食欲がないから ③ すききらいがある ④ 量が多いから ⑤ ダイエットのため ⑥ その他（ ）

問5. 朝食は家族と同じものを食べますか？

- ① はい ② いいえ

問6. 食事はいつも誰と一緒に食べていますか？

〔朝食の時〕① 家族全員で

〔夕食の時〕① 家族全員で ② 大人のだけかと ③ 子どもだけで ④ ひとりで

問7. 給食を残さず食べますか？

- ① 残さない ② ときどき残す ③ 残すことが多い

（1）② ③ と答えた方にお聞きします。特に何を残しますか？

あてはまるものにOをつけてください。（2つまで）

- ① 牛乳 ② ごはん ③ パン ④ 野菜のおかず ⑤ 菓物 ⑥ 魚のおかず ⑦ 肉のおかず

問8. いつもおやつを何時ごろ食べますか？あてはまるものすべてにOをつけてください。

- ① 学校から帰ってすぐ食べる ② 夕食前 ③ 夕食後 ④ 寝る前 ⑤ おやつを食べない

問9. 夕食を残さず食べますか？

- ① いつも残さず食べる ② ときどき残す ③ 残すことが多い

問10. 楽しいと思う食事の時間はどれですか？あてはまるものすべてにOをつけてください。

- ① 朝食 ② 給食 ③ 夕食 ④ 外食 ⑤ その他

（1）問10で選んだ食事の時間を楽しいと思う理由は何ですか？あてはまるものすべてにOをつけてください。

- ① 食事がおいしいから ② たくさん会話があるから ③ テレビを見ながら食べられるから ④ 好きなものが食べられるから ⑤ ひとりで食べられるから ⑥ 好きなだけ食べられるから ⑦ その他（ ）

問11. 自分から選んで食事のお手伝いをしていますか。

- ① はい ② いいえ

問12. どんなお手伝いをしていますか。あてはまるものすべてにOをつけてください。（いくつでもよい）

- ① 買い物に行く ② 野菜を洗う ③ 野菜などの皮をむく ④ 野菜などをちぎる・切る ⑤ 食料をまぜる ⑥ お米をとぐ ⑦ 味見をする ⑧ 料理を盛り付ける ⑨ テーブルを拭く ⑩ 箸や食器を並べる ⑪ できた料理を運ぶ ⑫ 食べ終わった食器を下げる ⑬ 下げた食器を洗う ⑭ 洗った食器を拭く ⑮ その他（ ） ⑯ なにもしていない

問13. 食事の時に鼻をつけているマナーは次のうちどれですか。あてはまるものすべてにOをつけてください。

- ① いただきます・ごちそうさまのあいさつ ② 正しいお箸の持ち方 ③ 姿勢よく食べること ④ 食事前の手洗い ⑤ その他（ ）

問14. 食べた後に歯みがきをしますか。

- ① はい ② ときどき ③ いいえ

問15. あなたが参加したいイベントはありますか。あてはまるものすべてにOをつけてください。

- ① 料理コンクール ② 料理やお菓子作り教室 ③ 野菜・菓物作り ④ 缶えや福袋の ⑤ 野外キャンプ ⑥ 特産品の販売体験 ⑦ 参加したくない ⑧ その他（ ）

アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

食生活アンケート

問1. あなたのことについて教えてください。

〔性 別〕① 男 ② 女

〔家族構成〕① 父親 ② 母親 ③ 兄弟・姉妹 ④ 祖父 ⑤ 祖母 ⑥ その他（ ）

問2. 平日の起きる時間、寝る時間を教えてください。

〔起きる時間〕① 午前5～6時 ② 午前6～7時 ③ 午前7～8時 ④ 午前8時以降

〔寝る時間〕① 午後8～9時 ② 午後9～10時 ③ 午後10時～11時 ④ 午後11時～0時 ⑤ 深夜0時以降

問3. あなたは朝食を食べますか？

- ① 毎日食べる ② 週に4～5回食べる ③ 週に2～3回食べる ④ ほとんど食べない

（1）② ③ ④と答えた方にお聞きします。朝食を食べない理由としてあてはまるものに1つOをつけてください。

- ① 時間がないから ② 食欲がないから ③ 用事がされていないから ④ ダイエットのため ⑤ 食べる習慣がないから ⑥ その他（ ）

問4. 朝食を残さず食べますか？

- ① いつも残さず食べる ② ときどき残す ③ 残すことが多い

（1）② ③と答えた方にお聞きします。朝食を残す理由としてあてはまるものに1つOをつけてください。

- ① 時間がないから ② 食欲がないから ③ すききらいがある ④ 量が多いから ⑤ ダイエットのため ⑥ その他（ ）

問5. 朝食は家族と同じものを食べますか？

- ① はい ② いいえ

問6. 食事はいつも誰と一緒に食べていますか？

〔朝食の時〕① 家族全員で

〔夕食の時〕① 家族全員で ② 大人のだけかと ③ 子どもだけで ④ ひとりで

- ① 牛乳 ② ごはん ③ パン ④ 野菜のおかず ⑤ 菓物 ⑥ 魚のおかず ⑦ 肉のおかず

問8. いつもおやつを何時ごろ食べますか？あてはまるものすべてにOをつけてください。

- ① 学校から帰ってすぐ食べる ② 夕食前 ③ 夕食後 ④ 寝る前 ⑤ おやつを食べない

問9. 夕食を残さず食べますか？

- ① いつも残さず食べる ② ときどき残す ③ 残すことが多い

問10. 楽しいと思う食事の時間はどれですか？あてはまるものすべてにOをつけてください。

- ① 朝食 ② 給食 ③ 夕食 ④ 外食 ⑤ その他

（1）問10で選んだ食事の時間を楽しいと思う理由は何ですか？あてはまるものすべてにOをつけてください。

- ① 食事がおいしいから ② たくさん会話があるから ③ テレビを見ながら食べられるから ④ 好きなものが食べられるから ⑤ ひとりで食べられるから ⑥ 好きなだけ食べられるから ⑦ その他（ ）

問11. 自分から選んで食事のお手伝いをしていますか。

- ① はい ② いいえ

問12. どんなお手伝いをしていますか。あてはまるものすべてにOをつけてください。（いくつでもよい）

- ① 買い物に行く ② 野菜を洗う ③ 野菜などの皮をむく ④ 野菜などをちぎる・切る ⑤ 食料をまぜる ⑥ お米をとぐ ⑦ 味見をする ⑧ 料理を盛り付ける ⑨ テーブルを拭く ⑩ 箸や食器を並べる ⑪ できた料理を運ぶ ⑫ 食べ終わった食器を下げる ⑬ 下げた食器を洗う ⑭ 洗った食器を拭く ⑮ その他（ ） ⑯ なにもしていない

問13. 食事の時に鼻をつけているマナーは次のうちどれですか。あてはまるものすべてにOをつけてください。

- ① いただきます・ごちそうさまのあいさつ ② 正しいお箸の持ち方 ③ 姿勢よく食べること ④ 食事前の手洗い ⑤ その他（ ）

問14. 食べた後に歯みがきをしますか。

- ① はい ② ときどき ③ いいえ

問15. あなたが参加したいイベントはありますか。あてはまるものすべてにOをつけてください。

- ① 料理コンクール ② 料理やお菓子作り教室 ③ 野菜・菓物作り ④ 缶えや福袋の ⑤ 野外キャンプ ⑥ 特産品の販売体験 ⑦ 参加したくない ⑧ その他（ ）

- 問12. 食べ物を買うとき気にして見るものは何ですか。3つまでOをつけてください。
- | | | | | |
|---------------------|-----------|--------------|-----|-----------|
| ① 値段 | ② 鮮度（色など） | ③ 原産地 | ④ 量 | ⑤ 消費・賞味期限 |
| ⑥ 栄養成分表示（カロリー、塩分など） | ⑦ 特に気にしない | ⑧ その他（ ） | | |

問11. あなたの食生活をふりかえり、気をつけたいと思うことは何ですか。3つまでOをつけてください。

- ① 主食・主菜・副菜を組み合わせる ② 牛乳や乳製品を積極的にとる ③ 野菜を食べる ④ 朝食を食べる ⑤ 間食をするときは時間や量を考える ⑥ 早寝・早起きの習慣を身につける ⑦ その他（ ） ⑧ 特に思わない

- ① 主にエネルギーになる ② 主に体の調子を整える ③ 主に体の組織をつくる

Q1. クイズです！

主食・主菜・副菜に含まれる栄養の働きについて説明しているものを下から選び番号を記入してください。			
主食（ ）	主菜（ ）	副菜（ ）	
（糖）	（赤）	（緑）	—

問10. 楽しいと思う食事の時間はどれですか？当てはまるものすべてにOをつけてください。

（1）問10で選んだ食事の時間を楽しいと思う理由は何ですか？当てはまるものすべてにOをつけてください。

- ① 食事がおいしいから ② たくさん会話があるから ③ テレビを見ながら食べられるから ④ 好きなものが食べられるから ⑤ ひとりで食べられるから ⑥ 好きなだけ食べられるから ⑦その他（ ）

問9. 夕食がちゃんと食べられないことがありますか？

- ① ない ② ときどきある ③ いつもある

問8. いつも間食を何時ごろしますか？（夜食を含む）

① 帰宅後すぐ食べる ②夕食前 ③ 夕食後 ④寝る前 ⑤ 間食をしない

問7. 給食を残さず食べますか？

① 残さない ② ときどき残す ③ 残すことが多い

（1）② ③ と答えた方にお聞きします。特に何を残しますか？

あてはまるものにOをつけてください。（2つまで）

- ① 牛乳 ② ごはん ③ パン ④ 野菜のおかず ⑤ 菓物 ⑥ 魚のおかず ⑦ 肉のおかず

問6. 食事はいつも誰と一緒に食べていますか？

（中学2年生）

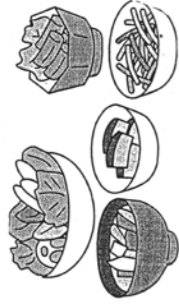
（1）② ③ と答えた方にお聞きします。特に何を残しますか？

あてはまるものにOをつけてください。（2つまで）

食生活アンケート

問5. 野菜を多く使った料理（例:お浸し、野菜サラダ、筑前煮、具沢山の味噌汁など）は一日に何皿食べますか。

- ① 0皿 ② 1～2皿 ③ 3～4皿 ④ 5皿以上



※野菜1皿の目安（おおよそ70g位です）

（一般成人用）
（青年期・壮年期・高齢期）

問1. あなた（回答いただく方）のことに教えてください。
 【性別】 ① 男 ② 女
 【年代】 ① 20代 ② 30代 ③ 40代 ④ 50代 ⑤ 60～64歳 ⑥ 65歳以上
 【職業】 ① 農業 ② 自営業 ③ 会社員・公務員 ④ パート・アルバイト ⑤ その他（ ）
 【家族構成】 あなたと同居されている方すべてに○をつけてください。結婚はあなたからみただけです。
 ① 父親 ② 母親 ③ 夫 ④ 妻 ⑤ 子ども ⑥ 祖父母 ⑦ 孫 ⑧ その他（ ）

問2. あなたの平日の生活のリズムを教えてください。

【起床時間】 ① 午前5～6時 ② 午前6～7時 ③ 午前7～8時 ④ 午前8時以降
 【就寝時間】 ① 午後8～9時 ② 午後9～10時 ③ 午後10時～11時 ④ 午後11時～0時
 ⑤ 深夜0時以降

問3. あなたは朝食を食べますか？

- ① 毎日食べる ② 週に4～5回食べる ③ 週に2～3回食べる ④ ほとんど食べない

(1) 問3で ② ③ ④と回答した方にお聞きします。当てはまるものに1つ○をつけてください。

- ① 時間がないから ② 食欲がないから ③ 用意がされていない ④ ダイエットのため
 ⑤ 食べる習慣がない ⑥ その他（ ）

問4. 昨日の朝・昼・夕の食事、間食で食べているものすべてに○をつけてください。

	朝	昼	夕	間食	分らない場合はこちらに料理名を記入してください。
主食（ご飯またはパンなど）					
主菜（肉や魚、卵、大豆を主に使ったおかず）					
副菜（野菜などを主に使ったおかず）					
汁物（味噌汁やスープ）					
果物					
乳製品（牛乳、チーズ、ヨーグルトなど）					
菓子類					

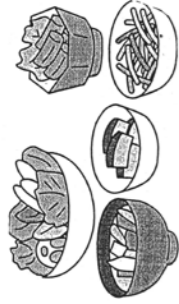
※ 1品料理の記入の仕方

「カレーライス」のときは、主食 と 主菜 と 副菜 の3つに ○をつけます。

「えびのてんぷらそば」のときは 主食 と 主菜 の2つに ○をつけます。

「チーズトースト」のときは 主食 と 乳製品 の2つに ○をつけます。

問5. 野菜を多く使った料理（例:お浸し、野菜サラダ、筑前煮、具沢山の味噌汁など）は一日に何皿食べますか。
 ① 0皿 ② 1～2皿 ③ 3～4皿 ④ 5皿以上



※野菜1皿の目安（おおよそ70g位です）

問6. 一日に必要な野菜の量を知っていますか。知っている方は一日に必要な量をお書きください。

- ① 知っている（ ）g以上 ② 知らない

問7. 買い物に行って食材や食品を選ぶときは何に気をつけて選びますか。当てはまるもの3つまで○をつけてください。

- ① 値段 ② 鮮度（色など） ③ 原産地 ④ 量 ⑤ 消費・賞味期限
 ⑥ 栄養成分表示（カロリー、塩分など） ⑦ 特に気にしていない ⑧ その他（ ）

問8. 「食育」という言葉を知っていますか。

- ① 知っている ② 言葉は知っているが意味は知らない ③ 言葉も意味も知らない

問9. 地場産品を普段の食事に利用しますか。

- ① 大いに利用する ② ときどき利用する ③ ほとんど利用しない

問10. 家で行事食を食べますか。（縁の餅句、端午の餅句など）

- ① はい（⇒どんな料理ですか）
 ② いいえ

問11. 健康を維持する上であなたが実践していることはありますか。当てはまるもの3つまで○をつけてください。

- ① 主食・主菜・副菜を組み合わせる ② 野菜を食べる
 ③ 間食をするときは時間と量を考える ④ 禁煙する ⑤ サプリメントをとる（健康食品等）
 ⑥ お酒を控える ⑦ 特に何もしていない ⑧ その他（ ）

○アンケートはこれで終わりです。同封の「返信用封筒」により、

6月25日(木)まで回答いただきますようお願いいたします。

(6月末日まで切手は不要です) ご協力ありがとうございました。

4 大河原町食育推進計画策定委員会設置要綱・委員名簿

大河原町食育推進計画策定委員会設置要綱

(目的)

第1条 この要綱は、食育基本法（平成17年法律第63号）第10条により、大河原町における食育活動の推進を図るため、その目標及び基本方針となる大河原町食育推進計画の策定にあたり、大河原町食育推進計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置し、運営に必要な事項を定めることを目的とする。

(組織及び構成)

第2条 委員会は、10人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱する。

- (1) 学校教育関係者
- (2) 社会教育関係者
- (3) 子育て支援関係者
- (4) 産業振興関係者
- (5) 学識経験者
- (6) 関係行政機関の職員
- (7) その他町長が必要と認めたる者

3 委員会に委員長及び副委員長各1名を置き、委員の互選により定める。

4 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき等は、その職務を代理する。

(会議)

第3条 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員長が必要と認められた場合は、委員会に委員以外の者の出席を求め、説明及び意見を聴くことができる。

(作業部会)

第4条 委員会は、町の関係する職員等をもって組織する作業部会を置く。

(庶務)

第5条 委員会の庶務は、健康福祉課において行う。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、別に定める。

附 則

この告示は平成21年9月1日から施行する。

食育推進計画策定委員（食育推進ネットワーク会議委員）名簿

No.	所 属	職 名	氏 名	備 考
1	大河原小学校	栄養教諭	吉岡今日子	(委員長)
2	大河原南小学校	養護教諭	小川 綾	
3	第二光の子保育園	主任保育士	太田 結美	
4	松井農園		松井 誠子	
5	大河原町食生活改善推進員協議会	会長	高橋 悦子	(副委員長)
6	宮城県仙南保健福祉事務所	技術主査 (管理栄養士)	田村 裕子	
7	世代交流いきいきプラザ	技術副参事兼次長	木村ひろみ	
8	農政課	農政係長	佐藤 朗博	
9	生涯学習課	生涯学習係長 兼社会教育係長	大島奈緒美	

《食育推進ワーキンググループ（事務局：健康福祉課）》

No.	所 属	職 名	氏 名	備 考
1	健康福祉課	課 長	小形 治	
2	〃	参 事	佐藤 淳	
3	〃	技術副参事兼課長補佐	川村ふじ子	
4	〃	技術副参事兼健康推進係長	佐藤きよみ	
5	〃	技術副参事兼保健予防係長	吉野 朋子	
6	〃	技術主査	木村 三恵	
7	〃	保 健 師	薄 容子	
8	〃	保 健 師	加川 静香	

5 計画策定までの経過

年 月 日	事 項
平成 26 年 5 月 20 日	食育推進ワーキンググループ ・大河原町食育推進計画評価アンケート調査内容について
平成 27 年 2 月 27 日	平成 26 年度第 3 回食育推進ネットワーク会議 ・第 2 期大河原町食育推進計画策定に向けて、評価のためのアンケート調査様式について
平成 27 年 5 月 7 日	食育推進ワーキンググループ ・大河原町食育推進計画策定委員会スケジュールについて ・大河原町食育推進計画評価アンケート調査修正内容について
平成 27 年 5 月 13 日	第 1 回大河原町食育推進計画策定委員会 ・委嘱状交付 ・委員長、副委員長選任 ・第 2 期大河原町食育推進計画策定スケジュールについて ・大河原町食育推進計画評価アンケートについて
平成 27 年 5 月～6 月	大河原町食育推進計画評価アンケート調査実施 ・5 歳児、小学 5 年生、中学 2 年生及びその保護者 ・成人
平成 27 年 8 月 20 日	食育推進ワーキンググループ ・大河原町食育推進計画評価アンケート調査集計結果について ・食育推進にあたっての指標について ・今後の作業予定について
平成 27 年 9 月 29 日	食育推進ワーキンググループ ・大河原町食育推進計画評価アンケート集計結果について ・大河原町食育推進計画目標の達成状況について ・今後のスケジュールについて ・第 2 期大河原町食育推進計画骨子案について
平成 27 年 10 月 27 日	第 2 回大河原町食育推進計画策定委員会 ・第 2 期大河原町食育推進計画（骨子案）について
平成 27 年 11 月 9 日	食育推進ワーキンググループ ・第 2 期大河原町食育推進計画（素案）について
平成 27 年 11 月 9 日～ 平成 27 年 11 月 16 日	大河原町食育推進計画策定委員各位による第 2 期大河原町食育推進計画（素案）の検討

平成 27 年 11 月 24 日	食育推進ワーキンググループ ・第 2 期大河原町食育推進計画（素案）についての意見集約と修正について
平成 27 年 11 月 27 日	平成 27 年度第 1 回大河原町健康づくり推進協議会 ・第 2 期大河原町食育推進計画（素案）について
平成 27 年 12 月 9 日	食育推進ワーキンググループ ・第 2 期大河原町食育推進計画（素案）修正について
平成 27 年 12 月 11 日 ～平成 28 年 1 月 4 日	パブリックコメント
平成 28 年 1 月 6 日	食育推進ワーキンググループ ・パブリックコメント意見の集約 ・第 2 期大河原町食育推進計画（最終案）について
平成 28 年 1 月 27 日	第 3 回大河原町食育推進計画策定委員会 ・パブリックコメント実施結果について ・第 2 期大河原町食育推進計画（最終案）について
平成 28 年 2 月 8 日	食育推進ワーキンググループ ・第 2 期大河原町食育推進計画（最終案）について
平成 28 年 2 月 9 日 ～平成 28 年 2 月 19 日	大河原町健康づくり推進協議会委員各位による第 2 期大河原町食育推進計画（最終案）の確認
平成 28 年 2 月 23 日	食育推進ワーキンググループ ・第 2 期大河原町食育推進計画（最終案）についての意見集約と修正
平成 28 年 3 月 1 日	大河原町健康づくり推進協議会委員、食育推進計画策定委員各位への第 2 期大河原町食育推進計画（最終稿）の報告
平成 28 年 3 月 23 日	平成 27 年度第 2 回健康づくり推進協議会 ・第 2 期大河原町食育推進計画について

第2期大河原町食育推進計画

【平成28～35年度】

発行日 平成28年3月

編集・発行 大河原町健康福祉課

〒989-1295 宮城県柴田郡大河原町字新南19番地

電話(0224)53-2115 FAX(0224)53-3818

ホームページ <http://www.town.ogawara.miyagi.jp/>
